

奈良市観光パンフレット

# なら 千々しおり

2019-2020

私と歴史が  
出会うまち



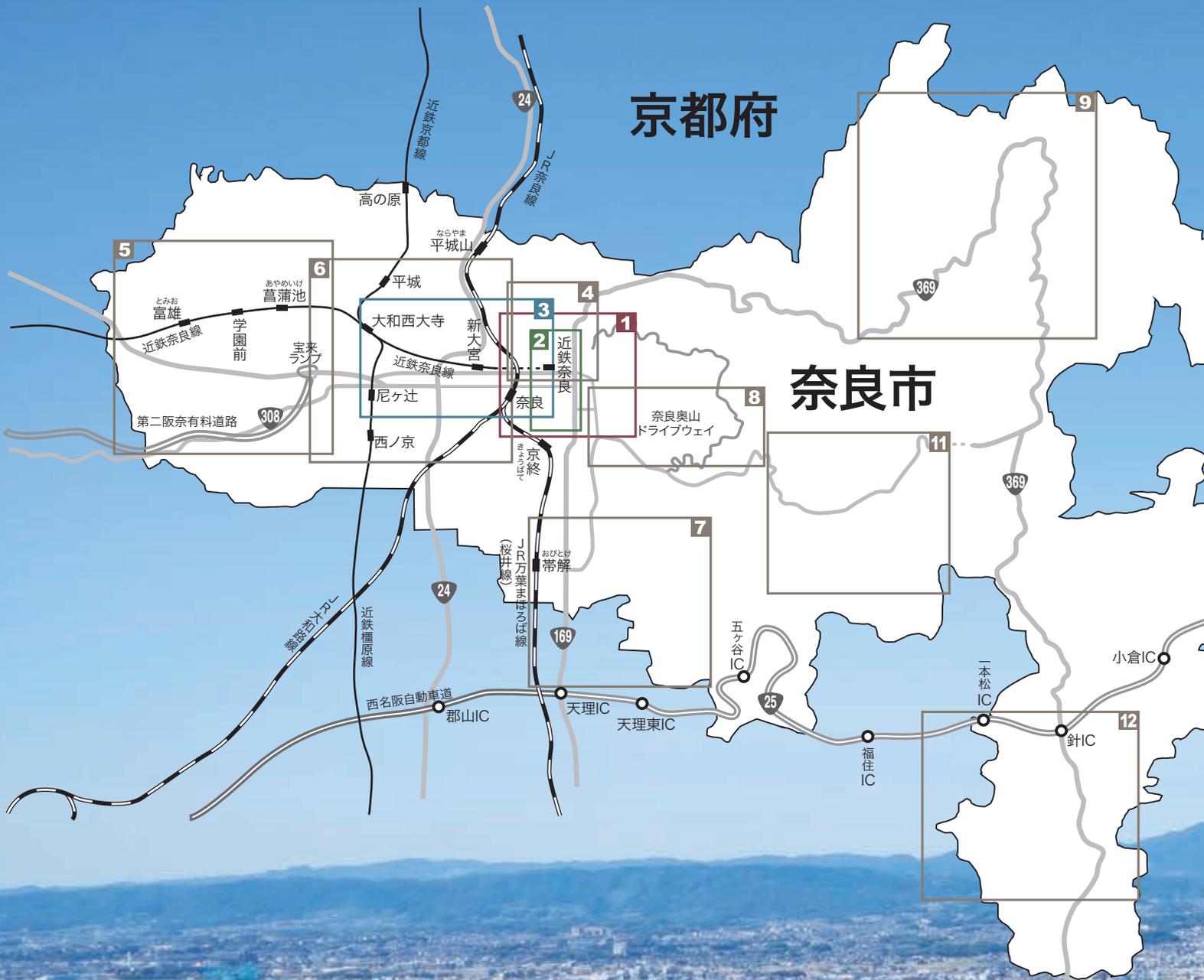
12エリア見どころガイド

「奈良市ぶらり旅」

歴史が育んだ奈良の食や精緻な伝統工芸  
魅力的なお土産を紹介

「奈良の食・伝統工芸・お土産」

# 奈良市エリアマップ



## データの見方

- ☐…住所
- 🕒…拝観時間、開館時間
- 📅…定休日、休館日
- 🅐…駐車場の有無
- 💰…拝観・入館料金
- 📍…最寄りの駅、バス停、ICからの交通アクセスの時間の目安

- ※年末年始、お盆などの休みや、臨時休業などは各施設によって異なりますので、事前にお問い合わせください。
- ※高齢者、団体、障がい者などの各種割引取り扱いについては事前にお問い合わせください。
- ※このパンフレットに掲載されている情報は、令和元年11月1日現在のものです。掲載内容は変更される場合がございますので、お出かけの際には改めて各施設等にご確認ください。
- ※本誌記事、写真等の無断複写、転載を禁じます。
- ※宿泊情報には、奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合 奈良支部、奈良市観光協会会員の宿泊施設を掲載しています。

## 地図の見方

- 📍 観光案内所
- 🚦 交差点
- 🚻 WC お手洗い
- 🅐 駐車場
- 🚏 バス停
- 🏨 ホテル
- 📍 各エリアの紹介施設の所在地
- 🔌 電気自動車用急速充電設備
- 🌿 広域避難地

奈良市観光協会公式ウェブサイト <https://narashikanko.or.jp/>





# 淑しとやかに歴史小路

ゆったりとした時間の中で、

歴史の証と風情を遺しながら移ろいゆく奈良。

心そのままに巡ってみれば、

きっとあなただけの奈良空間が見つかるはず。

奈良の旅の思い出に、そっと **栞しおり** を添えてみませんか？

## 目次

奈良市エリアマップ	01
エリア <b>1</b> 奈良公園	03
エリア <b>2</b> 奈良町	07
エリア <b>3</b> 平城宮跡・佐紀 佐保路	11
エリア <b>4</b> 北奈良	13
エリア <b>5</b> 西奈良	14
エリア <b>6</b> 西大寺・西ノ京・大安寺	15
エリア <b>7</b> 清澄の里	17
エリア <b>8</b> 滝坂の道	18
エリア <b>9</b> 柳生	19
エリア <b>10</b> 月ヶ瀬	20
エリア <b>11</b> 田原	21
エリア <b>12</b> 都祁	22
奈良市 行事・イベント・花ごよみ 2019-2020	23
奈良の食・伝統工芸・お土産	29





エリア1

# 奈良公園

奈良を物語る史跡、

それをつなぐ広大な自然。

人々に愛され、

大切に守られてきた

歴史に出会う場所。

## 周辺宿泊情報

●飛鳥荘

☎0742-26-2538

奈良市高畑町1113-3

●旅館 江泉

☎0742-23-3289

奈良市高畑町1125

●古っ都ん100%

☎0742-22-7117

奈良市高畑町1122-21

●大仏館

☎0742-23-5111

奈良市高畑町250

●奈良ホテル

☎0742-26-3300

奈良市高畑町1096

●さるさわ池 よしだや

☎0742-23-2225

奈良市高畑町246

●ホテルアジュール・奈良

☎0742-22-2577

奈良市油阪町1-58

●青葉茶屋

☎0742-22-2917

奈良市高畑町1169

●ホテルウェルネス飛鳥路

☎0742-22-2857

奈良市高畑町778-1

●料理旅館 江戸三

☎0742-26-2662

奈良市高畑町1167

●観鹿荘

☎0742-26-1128

奈良市春日野町10

●四季亭

☎0742-22-5531

奈良市高畑町1163

●ゲストハウス奈良小町

☎0742-87-0556

奈良市杉ヶ町41-2

●奈良・春日奥山 月日亭

☎0742-26-2021

奈良市春日野町158

●松乃家旅館

☎0742-22-2466

奈良市雑司町487

●古都の宿 むさし野

☎0742-22-2739

奈良市春日野町90



- 奈良町宿 紀寺の家  
☎0742-25-5500  
奈良市紀寺町779
- 潤 hotobil (女性専用)  
☎0742-37-3278  
奈良市肘塚町181-15
- 奈良ユースホステル  
☎0742-22-1334  
奈良市法蓮佐保山4-3-2
- K K R奈良みかさ荘  
☎0742-22-5582  
奈良市高畑大道町1224

- 白銀屋  
☎0742-22-2607  
奈良市若草山麓町496
- 和鹿彩別邸  
☎0742-23-5858  
奈良市北半田東町1
- セトレならまち  
☎0742-23-2226  
奈良市高畑町1118
- 旅籠 長谷川  
☎0742-26-7766  
奈良市高畑町1474

- ゲストハウス 奈良バックパッカーズ  
☎0742-22-4557  
奈良市油留木町31
- 奈良ウガヤゲストハウス  
☎0742-95-7739  
奈良市奥子守町4-1
- 小さなホテル 奈良倶楽部  
☎0742-22-3450  
奈良市北御門町21
- and smiles hostel (女性専用)  
☎090-8537-1275  
奈良市西笹鉾町13

- 町屋ゲストハウスならまち  
☎0742-87-0522  
奈良市北京終町30
- センチュリオンホテルクラシック奈良  
☎0742-93-5066  
奈良市油阪町1-51
- コンドミニアムギャラリー喫茶高畑  
☎0742-24-7780  
奈良市高畑町1237-3
- 遊山ゲストハウス別館  
☎0742-81-7871  
奈良市油阪町423

掲載内容は2019年11月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前に確認ください。

エリア1

奈良公園

# 移りゆく自然と変わらない歴史が寄り添う

自然とふれあい、歴史の風を感じながら、自分だけの宝物を探す旅に出かけよう。



1

### 1 東大寺 世界遺産 ☎0742-22-5511

世界最大級の木造建築・大仏殿の中には、高さ約15mもの「奈良の大仏様」が鎮座する。境内には、金剛力士像が向かい合う南大門や、修二会(お水取り)が行われる二月堂など、歴史ある建造物・文化財を数多く有する。  
奈良市雑司町406-1 ☎7:30~17:30(4~10月)、8:00~17:00(11~3月)  
☎無休 ☎なし ☎大仏殿・法華堂・戒壇堂 中学以上各600円、小学各300円  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩5分

### 2 春日大社 世界遺産 ☎0742-22-7788

国の繁栄と国民の幸せを願って約1300年前に創建。本殿・社殿は朱塗り、境内にある約3,000基の燈籠は、平安末期から今日にかけて寄進されてきたもの。その数からも、人々に厚く信仰されてきたことが分かる。  
奈良市春日野町160 ☎6:30~17:30(3~10月)、7:00~17:00(11~2月) ☎無休 ☎あり(有料) ☎御本殿前特別参拝 初穂料500円/国宝殿大人500円、大学・高校300円、中学・小学200円/萬葉植物園 高校以上500円、小学・小学250円  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「春日大社本殿」下車すぐ、「春日大社表参道」下車徒歩10分

### 3 興福寺 世界遺産 ☎0742-22-7755

藤原鎌足を祖とする藤原氏の氏寺として栄えた古刹。高さ約50mもある五重塔をはじめ、国宝館に安置されている三面六臂(さんめんろつび)の阿修羅像、東金堂の仏像の数々が興福寺の歴史と栄華を物語っている。また、平成30年10月には約300年ぶりに中金堂が落慶した。  
奈良市登大路町48 ☎9:00~17:00(受付は国宝館・東金堂・中金堂ともに16:45まで) ☎無休 ☎あり(有料) ☎国宝館 大人・大学700円、高校・中学600円、小学300円/東金堂 大人・大学300円、高校・中学200円、小学100円/中金堂 大人・大学500円、高校・中学300円、小学100円 ☎近鉄奈良駅から徒歩5分

### 4 氷室神社 ☎0742-23-7297

氷室の守り神を祀る神社。氷室(ひむろ)とは氷を貯蔵する施設の意味。毎月1日の「氷献灯(こおりけんとう)」では、氷の器で灯明(神仏に供える明かり)が境内に美しく供えられる。  
奈良市春日野町1-4 ☎6:00~18:00(4~10月)、6:30~17:30(11~3月) ☎無休 ☎あり(有料24台、1時間500円 ※3月中旬~4月中旬は30分500円) ☎無料 ☎JR・近鉄奈良駅からバス「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

### 5 五劫院 ☎0742-22-7694

鎌倉時代に創建された東大寺の末寺。本尊の五劫思惟(しゆい)阿弥陀如来坐像は、仏様には珍しいロングヘア。人々を救う方法を長い間考えて、髪の毛が伸びたといわれている。  
奈良市北御門町24 ☎9:00~15:00 特別開扉8/1~11、転書会10/5、(期間外の拝観は要予約)2/12~18は涅槃園も公開(要予約)予約なしは8/1~11と10/5のみ 8/12~31、1/1~15  
☎あり(無料) ☎志納園 ☎JR・近鉄奈良駅からバス「今在家」下車徒歩5分

### 6 日本庭園名勝依水園 ☎0742-25-0781

江戸時代に作庭された前園と、若草山や東大寺南大門などを借景とした後園からなる。また、併設の亭楽(ねいらく)美術館では、東洋の珍しい古美術を、三秀亭では食事を楽しむことができる。  
奈良市水門町74 ☎9:30~16:30(入園・入館は16:00まで) ☎火曜(祝日の場合はその翌平日)、庭園整備期間(12月下旬~1月中旬、9月下旬) ☎なし ☎大人:900円、大学:810円、高校・中学:500円、小学:300円(毎週土曜日は保護者同伴に限り)小学・中学は無料 ※令和2年4月1日 大人:1,200円、大学:高校:500円、中学・小学:300円  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「県庁東」下車徒歩3分/近鉄奈良駅から徒歩約15分

### 7 奈良県立美術館 ☎0742-23-3968

日本画家・吉川観方(かんぼう)が、日本画や浮世絵、各種工芸品を寄贈したことを機に開館。奈良にゆかりがある作家などの作品も合わせて、現在約4,100件を収蔵。年に約4回、テーマを変えて展覧会が開催される。  
奈良市登大路町10-6 ☎9:00~17:00(入館は16:30まで) ☎月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始及び展示替えの期間 ☎なし ☎大人400円、大学・高校250円、中学・小学150円(企画展) ※特別展の観覧料はお問い合わせください  
☎近鉄奈良駅から徒歩5分/JR奈良駅からバス「県庁前」下車すぐ

### 8 吉城園 ☎0742-22-5911

園内は池の庭・苔の庭・茶花の庭からなり、それぞれ違った味わいを。中でも苔の庭には、かや葺き屋根の茶室があり、日本独特の静かで穏やかな空気が流れている。  
奈良市登大路町60-1 ☎9:00~17:00(入園は16:30まで) ☎庭園2/15~2/28 /茶室12/28~1/4 ☎なし ☎大人250円、小人120円 未就学児童、満65才以上、身体障害者、知的障害者、精神障害者及びその介助者1名、外国人観光客(要証明)は無料 ☎JR奈良駅からバス「県庁東」下車徒歩3分、近鉄奈良駅から徒歩15分

### 9 奈良国立博物館 ☎050-5542-8600 (ハローダイヤル)

仏教美術及び奈良を中心として守り伝えられてきた文化財を数多く展示。なら仏像館では、名品展「珠玉の仏たち」を開催。新館では「正倉院展」をはじめとする特別展や時節に応じた特別陳列を随時開催。  
奈良市登大路町50 ☎9:30~17:00(名品展・特別陳列は毎週金・土曜日は20:00まで) ※12月28日・29日は除く ※いずれも入館は閉館の30分前まで。臨時変更有  
☎月曜(休日の場合はその翌日)、1月1日 ☎なし ☎名品展は、一般250円、大学生260円 ※高校生以下・18歳未満、70歳以上、障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料。特別展は料金異なる ☎JR・近鉄奈良駅からバス「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

### 10 名勝 旧大乘院庭園 ☎0742-24-0808 (名勝大乘院庭園文化館)

興福寺の門跡寺院であった大乘院の中世の遺構を残す稀少な庭。春は桜、夏はサルズベリ、秋は紅葉が美しい。東大池の回遊、反橋を渡るなど庭園内を散策でき、さまざまな景色を楽しむことができる。  
奈良市高畑町1083-1 ☎9:00~17:00 ☎月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/26~1/5 ☎なし ☎高校以上200円、中学・小学100円  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「奈良ホテル」下車徒歩2分

### 11 手向山八幡宮 ☎0742-23-4404

東大寺の守護神として手向山の麓に鎮座する神社。手向山は紅葉の名所としても知られ、百人一首には菅原道真が手向山のことを詠んだ歌も。学問の神様といわれる道真にあやかり、受験生も多く訪れる。  
奈良市雑司町434 ☎7:00~17:00(冬季は16:30まで) ☎無休 ☎なし ☎無料  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩15分

### 12 正倉院 世界遺産 ☎0742-26-2811 (宮内庁 正倉院事務所)

聖武天皇・光明皇后ゆかりの品や、天平時代の美術品などを収蔵した奈良時代創建の宝庫。正倉と称する倉は当時は数多く存在していたが、現存するものはこの1棟のみ。見学は外構のみ。  
奈良市雑司町129  
公開実施日時は月曜日から金曜日まで(休日等を除く)の毎日、10:00から15:00までです。公開を実施しない日もあるので、事前にご確認ください  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「今小路」下車徒歩8分

### 13 不空院 ☎0742-26-2910

平安時代に弘法大師が八角円堂を建立し、鎌倉時代には戒律を広める道場として由緒ある古刹。本尊・不空羂索観音菩薩坐像(重文)は一面三目八臂の像で、「羂索」という縄で人々を救済すると言われている。  
10/17は東大寺・興福寺と奈良の三不空羂索観音が拝観できます。  
奈良市高畑町1365 ☎特別開帳期間外は、拝観要予約 10/17と正倉院展期間中は9:00~17:00 ※受付は16:30まで ☎特別開帳期間中は ☎なし ☎特別開帳時600円  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「破石町」下車、徒歩約15分

### 14 新薬師寺 ☎0742-22-3736

光明皇后が、夫・聖武天皇の病氣平癒を願って747年に創建。本堂では日本最古最大の十二神将が、薬師如来像を守るように並ぶ。中でも憤怒の表情をした伏羅羅大将(ぼららたいしょう)の迫力には圧倒される。  
奈良市高畑町1352 ☎9:00~17:00 ☎無休 ☎あり(無料) ☎大人・大学600円、高校・中学350円、小学150円 ☎JR・近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩10分

### 15 入江泰吉記念奈良市写真美術館 ☎0742-22-9811

大和路の風物を撮り続けた入江泰吉の作品約8万点を収蔵。入江が魅了された、奈良大和路の奥深い歴史と豊かな自然風景が堪能できる。建物は建築家・黒川紀章による設計で、日本芸術院賞を受賞した。  
奈良市高畑町600-1 ☎9:30~17:00(入館は16:30まで) ☎月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、年末年始、展示替えの期間 ☎あり(有料) ☎大人500円、大学・高校200円、中学・小学100円 ※毎週土曜は高校以下無料 ☎JR・近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩10分

### 16 白毫寺 ☎0742-26-3392

地獄の裁判官で知られる、木造の閻魔(えんま)王に出会える寺。口を大きく開ける憤怒の形相は迫力満点。高円山西麓の高台にあり、境内から奈良市街が一望できる。また、春には奈良三名椿の一つである五色椿が、秋には萩が楽しめる。  
奈良市白毫寺町392 ☎9:00~17:00 ☎無休 ☎なし ☎大人・大学500円、高校・中学300円、小学200円 ☎JR・近鉄奈良駅からバス「高畑町」下車徒歩20分

### 17 志賀直哉旧居 ☎0742-26-6490

文豪・志賀直哉が昭和4年から9年間住んでいた旧居。代表作「暗夜行路」はこの2階で執筆された。当時は珍しい洋風のサンルームがあり、多くの文化人が集まり、文化芸術論を熱く交わっていた。  
奈良市高畑町1237-2 ☎9:30~17:30(12~2月は16:30まで) ☎不定休(全館貸切日)、年末年始 ※各室利用ご希望の場合は、お問い合わせください  
☎なし ☎高校以上350円、中学200円、小学100円 ☎JR・近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩5分

### 18 福智院 ☎0742-22-1358

奈良時代の僧・玄昉が建立の清水寺(しみずでら)が前身。本堂に高さ約7mの本尊・地藏菩薩坐像が鎮座。地藏像として唯一、千仏光背(せんぶつこうはい)という560体の小さな化仏(地藏菩薩)でびっしりうまっている光背の迫力に圧倒される。  
奈良市福智院町46 ☎9:00~16:30(受付16:00まで) ☎不定休 ☎あり(無料) ☎中学以上500円、小学250円 秘仏開帳期間は中学以上600円、小学300円  
☎JR・近鉄奈良駅から天理駅・下山行きバス「福智院町」下車徒歩3分

お土産 エリアごとのお店を紹介

グルメ 奈良のとっておきガイド

**菊一文珠四郎包永** MAP P04  
ぎくいちもんじゅうしろうつかねなが

若草山の麓、鹿がのんびりと散歩するロケーションに本店がある。匠の技が光る打刀物を製造販売し、店内で焼く春日鹿まんじゅう「かのこ」等、奈良を思い出すお土産も豊富にそろそろ。

奈良市雑司町488 ☎9:00~17:00 ☎無休 ☎あり(1台1,000円) ☎ぐるっとバス若草山ルート「若草山麓」バス停から徒歩約2分 ☎0742-26-2211

# 場所



提供：興福寺



# 奈良町

エリア2

ノスタルジックに奈良町散歩。  
てくてく路地を歩くうちに  
きつと見つかる、

お気に入りの場所。  
今と昔が紡ぐ特別な時間。



### 周辺宿泊情報

- 椿荘  
☎0742-22-5330  
奈良市椿井町35
- 旅館 静観荘  
☎0742-22-2670  
奈良市東木辻町29
- 天平旅館  
☎0742-22-0551  
奈良市東向中町9
- 登大路ホテル奈良  
☎0120-995-546  
奈良市登大路町40-1
- ビジネス旅館白鳳  
☎0742-26-7891  
奈良市上三条町4-1

- ホテル花小路  
☎0742-26-2646  
奈良市小西町23
- 春日ホテル  
☎0742-22-4031  
奈良市登大路町40
- ホテル 美松  
☎0742-24-3636  
奈良市小川町10
- 旅館 松前  
☎0742-22-3686  
奈良市東寺林町28-1
- ホテルサンルート奈良  
☎0742-22-5151  
奈良市高畑町1110

- 桜舎  
☎0742-24-1490  
奈良市鳴川町1
- ゲストハウス枕  
☎0742-24-2279  
奈良市今御門町27
- ビジネス観光ホテル・ラクヨー  
☎0742-22-5538  
奈良市紀寺町908-5(飛鳥小学校前)
- 奈良町の宿 料理旅館 吉野  
☎0742-22-3727  
奈良市今御門町19
- ならまち町家宿となり  
☎0742-77-6480  
奈良市中新屋町35-1

掲載内容は2019年11月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前に確認ください。

エリア2

奈良町



# 古くて新しい、今昔の時間を紡ぐ町

ちりばめられた歴史の輝きを感じながら、進化する町並みを楽しんで。



**お土産** エリアごとのお店を紹介

**グルメ** 奈良のとおきガイド 

**今西清兵衛商店**  
いまにしせいべえしやうてん

**MAP P08**

ならまちに蔵を構える今西清兵衛商店「春鹿」は奈良発祥とされる清酒の伝統を継承し、切れ味・コク・香りに優れたお酒を醸造している。直売のほか、利き酒（おちょこ付）もおすすめ。

☎奈良市福智院町24-1 ☎9:00~17:00 休無休  
📍なし ☒「福智院町」バス停から徒歩約1分

☎0742-23-2255



1

**1 元興寺**  
世界遺産

☎0742-23-1377

前身は、蘇我馬子が6世紀末に飛鳥に建立した法興寺(飛鳥寺)。平城京遷都に伴い建立された寺域は、現在の「ならまち」全域に及んだ。極楽堂・禅室(ともに国宝)の屋根の一部には今も飛鳥から運ばれた日本最古の瓦が葺かれている。

☎奈良市中院町11 ☎9:00~17:00(入門は16:30まで) ☎無休 ☎あり(無料)  
☎大人・大学500円、高校・中学300円、小学100円 ☎近鉄奈良駅から徒歩15分

**2 奈良市ならまち格子の家**

☎0742-23-4820

江戸時代末期から明治時代にかけてならまちに軒を連ねた伝統的な町家を再現。昼間は外から中が見えにくく、家の中からは外が見える格子をはじめ、箱階段、中庭など見どころ満載。

☎奈良市元興寺町44 ☎9:00~17:00 ☎月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/26~1/5 ☎なし ☎無料 ☎近鉄奈良駅から徒歩20分

**3 十輪院**

☎0742-26-6635

奈良時代、元正天皇が国の繁栄を祈願して創建。中世以降は地藏信仰で知られ、本堂の奥では本尊の地藏菩薩等が刻まれた石造りの厨子「石仏龕(がん)」を見ることが出来る。

☎奈良市十輪院町27 ☎9:00~16:30 ☎月曜(祝日の場合はその翌日)、12/28~1/5、1/27~28、8/16~31 ☎あり(無料) ☎高校以上500円、中学300円、小学200円 ☎近鉄奈良駅から徒歩15分

**4 奈良町からくりおもちゃ館**

☎0742-26-5656

ならまちの町家の空間の中で、昔の子ども達が楽しんだ「からくりおもちゃ」に触れて遊べ、また工房では、体験イベント日に工具を使って「からくりおもちゃ」等を作ることができる。

☎奈良市陰陽町7 ☎9:00~17:00 ☎水曜日、年末年始(12/29~1/3) ☎なし ☎無料 ☎JR奈良駅より徒歩約15分 近鉄奈良駅より徒歩約10分

**5 御霊神社**

他戸(おさべ)親王とその母・聖武天皇の第一皇女である井上(いがみ)皇后を祀る神社。境内には出世稲荷社があり、縁結びなどのご利益があるといわれる。「恋みくじ」やハート型の願掛け絵馬も人気。

☎奈良市薬師堂町24 ☎10:00~17:00 ☎無休 ☎あり(無料) ☎無料 ☎近鉄奈良駅から徒歩15分

**6 奈良市杉岡華邨書道美術館**

☎0742-24-4111

かな書の第一人者で、文化勲章受章者であった杉岡華邨の作品寄贈を機に開館。かな書ならではの空間美と流麗な書体は、まるで絵のよう。古い町並みに溶け込む白い外観が目印。

☎奈良市脇戸町3 ☎9:00~17:00(入館は16:30まで) ☎月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/26~1/5、展示替えの期間 ☎なし ☎身体障がい者用の1台のみ ☎300円 ☎高校以下、16歳未満は無料 ☎近鉄奈良駅から徒歩10分

**7 伝香寺**

☎0742-22-1120

鑑真和尚の高弟、思託律師(したくりっし)が開いたとされる。7月23日の地藏会では、凜とした姿が美しい春日地藏(はだか地藏尊)の衣の着せ替えが行われる。奈良三名椿の一つ、散り椿も有名。

☎奈良市小川町24 ☎9:00~17:00(受付は16:30まで) ☎あり(有料)  
☎大人・大学300円、高校・中学200円 ※散り椿の特別公開期間(3月下旬~4月上旬)は大人・大学400円、高校・中学200円 ☎近鉄奈良駅から徒歩10分 無休

**8 率川神社**

☎0742-22-0832

奈良市最古の神社。中殿に初代神武天皇の皇后・媛蹈躰五十鈴姫命(ひめたたらいすずひめのみこと)、左側に父、右側に母と両親が寄り添い鎮座することから子守明神と呼ばれ、縁結び、授子、育児の神様として崇敬を集める。

☎奈良市本子守町18 ☎9:00~16:30 ☎無休 ☎あり(無料) ☎無料 ☎JR・近鉄奈良駅から徒歩7分

**9 漢國神社(林神社)**

☎0742-22-0612

推古天皇の勅願で建立。漢國神社境内には日本に初めて饅頭を伝えた林浄因(りんじょういん)を祀る林神社がある。「饅頭の社」として多くの菓子職人の信仰を集め、4月19日には菓子業界の繁栄を祈る饅頭祭が行われる。

☎奈良市漢國町2 ☎6:00~18:00(冬季は17:30まで) ☎無休 ☎あり(無料) ☎無料 ☎近鉄奈良駅から徒歩5分

**10 南市恵毘須神社**

☎0742-22-7788

市場の守護神・福德神を祀る神社で、鎌倉時代の創建。1月5日には初えびすが行われ、春日大社の神職による祭典が斎行される。当日は南市町衆より商売繁盛と家内安全の縁起物として笹に米俵などを結びつけた吉兆笹(きつちょうざさ)が授与される。

☎奈良市南市町28 ☎なし ☎近鉄奈良駅から徒歩10分  
※通常時は閉門しているため、外からの参拝が可能(ただし、「初えびす」開催時を除く)

**11 今西家書院**

☎0742-23-2256

興福寺大乗院家に住んでいた、福智院氏の居宅を大正13年に造り酒屋の今西家が譲り受けた。室町時代の初期の書院造を残す重要文化財。四季折々の庭木を眺めながら、抹茶や和菓子も楽しめる。

☎奈良市福智院町24-3 ☎10:30~16:00(受付は15:30まで)  
☎月曜、8/10~17、12/24~1/9 ※イベント開催時は貸切のため、一般の見学ができない場合があります ☎なし ☎一般400円、学生350円 ※喫茶は別途料金が必要です(喫茶のみの利用は不可) ☎近鉄奈良駅から徒歩15分

**12 奈良町物語館**

☎0742-26-3476

明治時代後期の伝統的な町家を改修し、展示会や講座などを開催。地域の人々の交流の場としても活用。改修工事中、元興寺金堂跡の礎石が発見され、今も建物内で大切に保存されている。

☎奈良市中新屋町2-1 ☎10:00~17:00 ☎お盆休み、年末年始 ※詳細についてはお問い合わせください ☎なし ☎無料(ギャラリー、セミナー等での使用は有料) ☎近鉄奈良駅から徒歩15分

**13 奈良町資料館**

☎0742-22-5509

ならまちの家々に古くから使われてきた民具や絵看板、古美術品などの歴史資料を展示する私設資料館。ずらりと並ぶ入口の身代り申が、ひとき目を引く。身代り申は館内で購入できる。

☎奈良市西新屋町14 ☎本館10:00~17:00 ☎無休 ☎あり(無料) ☎近鉄奈良駅から徒歩15分

**14 奈良市史料保存館**

☎0742-27-0169

奈良史を編集する際に、市が収集した古文書や絵図などを中心に歴史資料を保管、展示する施設。主に近世、近代の貴重な史料を多く保存している。奈良奉行所復元模型などの興味深い展示も。

☎奈良市脇戸町1-1 ☎9:00~17:00(入館は16:30まで) ☎月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/29~1/3 ☎なし ☎無料 ☎近鉄奈良駅から徒歩10分

**15 称名寺**

☎0742-23-4438

興福寺の学僧らが心を静めて一つの事に集中するための修行・常行(じょうぎょう)念仏の道場として創建。侘び茶の祖・村田珠光がここに設けた茶席・獨慮庵(どくろあん)は可動式の壁など珍しい構造を持つ。

☎奈良市葛蒲池町7 ☎10:00~16:00 ☎無休 ☎あり(無料) ☎無料(境内のみ) ※5/15の珠光忌のみ1,000円予定、金額変更の可能性あり(お抹茶付・本堂と獨慮庵の見学可) ※境内の散策は通常可。本堂・茶室の見学は5/15のみ ☎近鉄奈良駅から徒歩約10分

**16 なら工芸館**

☎0742-27-0033

一刀彫、漆器、赤膚焼、墨、筆、鹿角細工、古楽面など奈良の伝統工芸品を常設展示。奈良の歴史と伝統を現代に伝える、美しくも味わい深い作品群と出逢える。工芸品の販売コーナーもあり。

☎奈良市阿字万字町1-1 ☎10:00~18:00(入館は17:30まで) ☎月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/26~1/5、展示替えの期間 ☎あり(無料) ☎無料 ☎近鉄奈良駅から徒歩10分

**17 奈良女子大学記念館**

☎0742-20-3220

(奈良女子大学総務・企画課)

国の重要文化財。奈良女子高等師範学校本館として明治42年に竣工。ハーティンパー形式(西洋木造建築の一様式)の外観をはじめ、当時の姿を留める美しい佇まいが印象的。春と秋に一般公開あり。

☎奈良市北魚屋西町 ☎9:00~17:00 ※外観のみ見学可。館内見学は、本学が指定する月1回の見学案内日のみ可(事前申込み要)。

●参照URL: <http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/faculty/kinenkan/siyoukengaku/index.html> ☎なし ☎無料 ☎近鉄奈良駅から徒歩約5分

**18 慈眼寺**

☎0742-26-2936

聖武天皇の念持仏(ねんじぶつ)を安置したことが始まりとされ、厄除発祥の寺として知られる。

☎奈良市北小路町7-1 ☎10:00~17:00(11~3月は16:00まで) ☎無休 ☎あり(無料) ☎無料(境内のみ) ☎近鉄奈良駅から徒歩10分

**19 奈良町にぎわいの家**

☎0742-20-1917

大正6年に建てられた築100年を超える大きな町家。登録有形文化財。座敷・かまど・茶室・通り庭・蔵など、日本の暮らしが体感できる。また、かまど体験や、二十四節気をテーマに季節が感じられるイベントを行っている。

☎奈良市中新屋町5 ☎9:00~17:00 ☎水曜 ※祝日の場合は開館 ※12/29~1/3 ☎なし ☎無料 ☎近鉄奈良駅から徒歩約13分、JR奈良駅から徒歩約20分

エリア 3

平城宮跡  
佐紀・佐保路

さき・さほじ

1300年の歴史ロマンと、  
名刹を訪ねて降り立つと、そこはもう歴史ロマンの舞台。  
古代日本の都の地。

第一次大極殿

## ① 第一次大極殿

☎0742-32-5106  
(文化庁 平城宮跡管理事務所)

大極殿は天皇の即位式など、国の重要な儀式に使われた平城宮の中心施設。復原された第一次大極殿は、天皇が着座する玉座の高御座(たかみくら)、小壁(こかべ)彩色など内部も見どころが多い。

☎ 奈良市佐紀町 9:00~16:30(入場は16:00まで) 休月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始 ㊟なし ㊟無料 ㊟近鉄大和西大寺駅からバス「佐紀町」下車すぐ

世界  
遺産

## 平城宮跡

平城京は、今から1300年ほど前に、現在の奈良市につくられた都で、平城宮を中心に、律令国家としてのしくみが完成し、天平文化が開いた。平城宮を中心とした74年間は、奈良時代と呼ばれている。平成10年12月、京都で開かれた第22回世界遺産委員会で、「古都奈良の文化財」の1件として世界遺産リストへの登録が決定した。



## 周辺宿泊情報

●ホテルアジュール・奈良アネックス ☎0742-32-2577 / 奈良市四条大路1-4-45 ●ホテル リガーレ春日野 ☎0742-22-6021 / 奈良市法蓮町757-2 ●奈良ロイヤルホテル ☎0742-34-1131 / 奈良市法華寺町254-1 ●奈良ワシントンホテルプラザ ☎0742-27-0410 / 奈良市下三条町31-1 ●ホテル・葉風泰夢(ハーフタイム) ☎0742-33-5656 / 奈良市芝辻町2-11-6 ●ビジネス旅館 日の出屋 ☎0742-34-2231 / 奈良市大宮町5-3-20 ●ホテルフジタ奈良 ☎0742-23-8111 / 奈良市下三条町47-1 ●ロイヤルイン 奈良 ☎0742-34-5791 / 奈良市芝辻町4-6-4 ●かんぼの宿 奈良 ☎0742-33-2351 / 奈良市二条町3-9-1 ●東横イン奈良新大宮駅前 ☎0742-36-1045 / 奈良市芝辻町4-3-2 ●ビジネスホテル たかまど ☎0742-34-7272 / 奈良市大宮町6-5-3 ●スーパーホテル奈良新大宮駅前 ☎0742-35-9000 / 奈良市芝辻町4-2-7 ●hostel&gallery G is good ☎0742-81-4415 / 奈良市三条町606-67

## ② 平城宮跡歴史公園(朱雀門ひろば)

へいじょうきゅうせきれきしこうえん すざくもん

平城宮跡の南方に位置する朱雀門と、往時と同じ道幅に新たに復原された広大な朱雀大路を中心に、平城宮跡をより便利で快適に楽しむための施設が集まるひろば。一年を通し奈良の歴史と魅力を発信する各種イベントも開催され、奈良時代をより身近に感じられるスポットとなっている。



「平城宮いざない館」平城宮跡の全体像や見どころ、往時の平城宮の様子まで分かりやすく紹介する施設。出土品や資料の他、映像、模型、体験コーナーなどの多彩な展示が魅力。

●平城宮跡管理センター  
(0742-36-8780)



カフェ・レストランのある「天平うまし館」、観光情報・特産品の「天平みつき館」、展望デッキのある「天平みはらし館」、公園の概要が分かる「天平つどい館」が集まるエリア。復原遣唐使船に乗り込むこともできます。

●平城京 再生プロジェクト  
(0742-35-8201)

天平うまし館内



### tokijiku kitchen 平城京

朱雀門がアクセントになるフレンチスタイルのレストラン。プレートランチは3種類のメインからチョイス。ディナーコースは2種類。上品に彩られた料理に歴史的風景を添えてご賞味を。

〒奈良市二条大路南4-6-1  
平城宮跡歴史公園 天平うまし館  
営業11:00~14:00  
17:00~22:00 (L.O.21:00)  
※14:00~17:00はカフェ営業のみ  
※コース料理は予約制  
☎無休  
☎あり(有料 乗用車1時間毎に200円 / バス(要予約)1回2,000円)  
☎「佐紀町」バス停から徒歩約15分  
☎0742-93-9015

## ③ 朱雀門

すざくもん



平城宮の正門にあたる門。門の前では、元日や外国使節の送迎の際に儀式が行われた他、都の男女が恋の歌をかけあう歌垣(うたがき)なども催された。門の左右には高さ6mの築地塀が宮城を取り囲んだ。

〒奈良市佐紀町  
営業9:00~16:30(入場は16:00まで)  
休月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始  
☎あり(有料)  
☎無料  
☎近鉄大和西大寺駅からバス「佐紀町」下車 徒歩15分

☎0742-32-5106  
(文化庁 平城宮跡管理事務所)

## ④ 東院庭園

とういんていえん



東院庭園では外交や宴会などが行われた。L字型の池を中心に構成された庭園からは奈良時代の優美な庭園の様子が偲ばれる。自然の風景を主題とした平安時代以降の庭園の原形ともいえる重要な遺跡の一つ。

〒奈良市佐紀町  
営業9:00~16:30(入場は16:00まで)  
休月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始  
☎あり(無料)  
☎無料  
☎近鉄大和西大寺駅からバス「平城宮跡」下車 徒歩10分

☎0742-32-5106  
(文化庁 平城宮跡管理事務所)

## ⑤ 遺構展示館

いこうてんじかん



発掘調査により見つかった奈良時代の役所の遺構を、発見当時の状態で保存・展示した施設。迫力ある「遺構露出(ろしゅつ)展示」をはじめ、出土した井戸跡や、木桶などの貴重な遺物、調査研究を元に復原した建物模型も展示。

〒奈良市佐紀町  
営業9:00~16:30(入館は16:00まで)  
休月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始  
☎あり(無料)  
☎無料  
☎近鉄大和西大寺駅からバス「平城宮跡」下車 すぐ

☎0742-32-5106  
(文化庁 平城宮跡管理事務所)

## ⑥ 平城宮跡資料館

へいじょうきゅうせきしりょうかん



奈良文化財研究所が昭和34年から毎年手がけている平城宮・京跡の発掘調査の成果を展示した施設。当時の役所や宮殿内部の様子を実物大で再現。出土品も展示し、奈良時代の都の暮らしを分かりやすく解説。

〒奈良市佐紀町  
営業9:00~16:30(入館は16:00まで)  
休月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始  
☎あり(無料)  
☎無料  
☎近鉄大和西大寺駅北出口、東へ徒歩約10分

☎0742-30-6753  
(奈良文化財研究所 連携推進課広報企画係)

## ⑦ 平城京左京三条二坊宮跡庭園

へいじょうきゅうさきょうさんじょうにぼうみやあとていえん



国の特別史跡・特別名勝指定の奈良時代の庭園。平城宮の離宮や皇族の邸宅跡などと考えられることから宮跡庭園という。石組の池は発掘されたままを露出展示しており、現在修理中のため、素屋根の外から窓越しの見学。令和2年4月以降は素屋根のない本来の姿を見学できる。

〒奈良市三条大路1-5-37  
営業9:00~17:00(受付は16:30まで)  
休水曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌日(土・日曜、祝日は除く)12/26~1/5  
☎なし  
☎無料  
☎近鉄新大宮駅からバス「宮跡庭園」下車すぐ

☎0742-34-5369  
(奈良市教育総務部文化財課)

## ⑧ 海龍王寺

かいりゅうおうじ



8世紀はじめ、光明皇后の発願により創建され、遣唐使の航海安全祈願を営んだ古刹。本堂には艶やかな十一面観音菩薩立像が、西金堂内には天平時代の建築技法を現在に伝える五重小塔が安置されている。

〒奈良市法華寺北町897  
営業9:00~16:30(特別公開時は17:00まで)  
休8/12~17、12/24~31  
☎あり(無料)  
☎大人・大学500円、高校・中学200円、小学100円(特別公開時は大人・大学600円、高校・中学300円)  
☎近鉄大和西大寺駅からバス「法華寺」下車すぐ

☎0742-33-5765

## ⑨ 法華寺

ほっけじ



光明皇后が日本総国分尼寺として創建。その光明皇后がモデルといわれる国宝十一面観音菩薩立像をはじめ、江戸初期の名園として国の名勝に指定されている「名勝庭園」など、趣き深い佇まいを留める名刹。

〒奈良市法華寺町882  
営業9:00~17:00(受付は16:30まで)  
休無休  
☎あり(無料)  
☎本堂 高校以上500円、中学300円、小学200円(令和2年1月1日より 高校以上700円、中学・小学350円)※特別公開中は料金が異なる場合があります 庭園公開は4/1~6/10のみ  
☎近鉄大和西大寺駅からバス「法華寺」下車徒歩3分

☎0742-33-2261

## ⑩ 不退寺

ふたいじ



平安時代の歌人が伊勢物語の主人公・在原業平ゆかりの寺。仏像の冠である宝冠帯(ほうかんたい)が大きくリボンを着けたように見える。聖(しょう)観音菩薩立像は業平自らが刻んだといわれている。

〒奈良市法蓮町517  
営業9:00~17:00  
休無休  
☎あり(無料)  
☎大人・大学500円、高校・中学300円、小学200円/特別展 大人・大学600円、高校・中学400円、小学300円/業平忌 大人・大学700円、高校・中学500円、小学300円  
☎近鉄大和西大寺駅からバス「不退寺口」下車 徒歩3分

☎0742-22-5278

エリア 4

# 北奈良

## 歴史と文化が残る 奈良街道

飾らない素の奈良に出会えるきたまち。  
あの坂道を登れば、古き良き時代が甦る。

**1** 多聞城跡 (たもんじょうあと) 永禄3(1560)年に松永久秀が大和支配の拠点として築城を開始。東大寺や興福寺を見下ろす小高い山上にあり、織田信長が安土城を築くモデルにしたともいわれている。城壁は白く輝き、屋根に黒い瓦、建物内の壁は障壁画・金箔で装飾するなど絢爛豪華な様子が史料に記されている。

**2** 般若寺  
はんにゃじ



飛鳥時代に慧灌(えかん)法師が創建。天平時代に聖武天皇が大般若経を納めたことが寺名の由来とされる。約15万本のコスモスをはじめ、四季折々に咲く花の名所としても知られる。

〒奈良市般若寺町221  
☎9:00~17:00(最終受付16:30)  
休無休  
☎あり(無料)※コスモスシーズンは駐車料金500円頂いております。  
☎大人・大学500円、高校・中学200円、小学100円  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「般若寺」下車徒歩3分

☎0742-22-6287

**3** 奈良豆比古神社  
ならづひこじんじや



祭神は奈良の地を守護する神といわれる平城津彦(ならつひこ)神と、施基(しき)親王、春日王。秋に行われる翁舞(おきなまい)は、能・狂言の発達以前の古い形が残っており、国の重要無形民俗文化財に指定される。

〒奈良市奈良阪町2489  
☎8:00~17:00  
休無休  
☎なし  
☎無料  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「奈良阪」下車徒歩3分

**4** 北山十八間戸  
きたやまじゅうはちけんこ



鎌倉時代に西大寺の僧、忍性(にんしょう)がハンセン病患者のために創建した国内初の療養施設。18の個室があることからついた名で、当初は般若寺の北東にあったが、江戸時代に現在の地に移築された。

〒奈良市川上町454  
☎終日  
休無休 ※敷地外からの見学のみ。敷地内を見学希望の場合は、隣接する「お好み焼三角屋(不定休)」にお申し出ください  
☎なし  
☎無料  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「東之阪町」下車徒歩5分

☎0742-27-9866

(奈良県文化財保存課 記念物埋蔵文化財係)

**5** 大仏鉄道記念公園  
だいぶつてつどうぎねんこうえん



明治31年、関西鉄道が加茂駅から大仏駅を結ぶ路線を開業。わずか9年で廃止されたことから、幻の鉄道とも呼ばれる。約100年もの歳月を経て、大仏駅跡に車輪の記念碑が建つ公園が設置された。同鉄道の路線には遺構が所々に残り、人気のウォーキングコースとなっている。

〒奈良市法蓮町986  
☎終日  
休無休  
☎なし  
☎無料  
☎近鉄奈良駅から徒歩15分



周辺宿泊情報 ●奈良白鹿荘 ☎0742-22-5466 / 奈良市花芝町4 ●観光ホテル タマル ☎0742-22-6318 / 奈良市押上町41 ●ホテルニューわかさ ☎0742-23-5858 / 奈良市北半田東町1(別邸あり) ●東横イン近鉄奈良駅前 ☎0742-85-1045 / 奈良市西御門町16-1 ●オークホステル奈良 ☎0742-24-0984 / 奈良市東向北町15 ●エル カリニョ(ドッグホテル) ☎0742-20-4165 / 奈良市手貝町53-1

お土産 グルメ エリアごとのお店を紹介

### 奈良のとおきガイド

**まほろば大仏プリン本舗 プリンの森カフェ**

奈良発 SNS を賑わせている「プリン」の森。なめらかさ極上のまほろば大仏プリンはカスタード、ショコラ、大和茶、モンブラン等、わくわくするラインナップ。おやつやお土産に大活躍している。

〒奈良市奈良阪町1073  
☎11:30~17:30  
休不定休  
☎あり  
☎「高の原ゴルフセンター」バス停から徒歩すぐ

☎0742-23-7515

エリア5

# 西奈良

## ゆったり落ち着いた時の中で、 自然とアートを愛でる旅

美しき日本のアートを眺め、古き良き伝統工芸に触れる。  
洗練された町で過ごす、優雅な大人の休日。



■西奈良エリアは、豊かな緑と美しい池を囲む遊歩道、個性豊かな美術館、由緒ある神社仏閣など見所たくさん。写真は池のほとりに松伯美術館が佇む大淵池。

### 1 松伯美術館 しょうはくびじゅつかん



上村松園・松篁・淳之(しょうえん・しょうこう・あつし)の作品を所蔵する美術館。気丈に生きる女性の姿を描いた美人画、自然への深い愛情が伝わる花鳥画など、上村三代の画業を多く紹介している。

〒奈良市登美ヶ丘2-1-4  
☎10:00~17:00(入館は16:00まで)  
休月曜日(祝日の場合は開館、次の平日が休館)、年末年始、展示替期間、その他必要のある場合  
☎あり(無料)※駐車台数に限りがあるためできる限り「電車・バス」でお越しください。  
☎高校以上820円、中学・小学410円／特別展開催時は別料金(要問い合わせ)  
☎近鉄学園前駅から徒歩約7分  
下車、大淵橋渡った右側

☎0742-41-6666

### 2 大和文華館 やまとぶんかかん



日本・中国・朝鮮を中心とした美術工芸品約2,000件を所蔵。館内に設けられた竹の庭や展示場を囲む野趣に富んだ自然園“文華苑”など、東洋美術が最も美しく見える工夫が凝らされている。

〒奈良市学園南1-11-6  
☎10:00~17:00(入館は16:00まで)  
休月曜日(祝日の場合は次の平日)、年末年始、展示替えの期間等  
☎あり(無料)  
☎大人630円、大学・高校420円※中学以下無料  
／特別展開催時 大人950円、大学・高校730円  
※中学以下無料  
☎近鉄学園前駅から徒歩約7分  
※展覧会会期中の毎週土曜日14:00から、学芸員による列品解説が行われます

☎0742-45-0544

### 3 中野美術館 なかのびじゅつかん



近代日本の洋画、版画、日本画を展示。須田国太郎、村上華岳(かがく)をはじめ、日本の近代美術を代表する作家の名作を数多く所蔵する。随所に和の意匠が感じられる内装には、吉野杉が使われている。

〒奈良市あやめ池南9-946-2  
☎10:00~16:00(入館は15:45まで)  
休月曜日(祝日の場合はその翌平日)、年末年始、展示替えの期間等  
☎あり(無料)  
☎一般600円、シニア(65歳以上)・大学・高校500円、中学・小学250円  
☎近鉄学園前駅から徒歩8分

☎0742-48-1167

### 4 霊山寺 りょうせんじ



736年、聖武天皇の勅命により行基菩薩が建立。国宝の本堂をはじめ、本尊・木造薬師三尊像や三重塔など国の重要文化財を数多く有する。敷地内にはバラ庭園の他、日帰り入浴施設「薬師湯殿」がある。

〒奈良市中町3879  
☎9:00~17:00(本堂10:00~16:00)  
休無休  
☎あり(無料)  
☎高校以上500円、中学・小学250円 ※バラ見頃時期及び、特別公開時は料金が異なる場合があります  
☎近鉄富雄駅から徒歩すぐ

☎0742-45-0081



**お土産** エリアごとのお店を紹介

**グルメ** 奈良のとおきガイド

---

**赤膚焼**  
あかはだやき

薄く赤みを帯びた乳白色の素地に、寺社や鹿などの奈良絵をあしらった焼物。江戸時代から茶道具として全国の人に愛用され、現在も日常使いの器として人気を博している。



**赤膚焼窯元 大塩玉泉**  
あかはだやきかまもと おおしおぎよせん  
〒奈良市中町4945  
☎9:00~17:30  
休毎週月曜・お盆・年末年始  
☎あり  
☎「東坂」バス停から徒歩約1分  
☎0742-45-1806



**赤膚山元窯 古瀬堯三**  
あかはだやまもとがま ふるせぎょうぞう  
〒奈良市赤膚町(五条山)1049  
☎9:00~17:00  
休毎週月曜・毎月第4水曜  
☎あり  
☎「赤膚山」バス停から徒歩約2分  
☎0742-45-4517

掲載内容は2019年11月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前に確認ください。

西大寺  
西ノ京  
大安寺

悠久の都に思いを馳せれば、  
壮大な歴史の幕が今、上がる

郊外に延びる歴史の道を辿り、  
静寂の時間が流れる名刹と出会う。

出典：奈良県景観資産

■垂仁天皇陵（すいにんてんのうりょう）5世紀初めの方後円墳。御陵に寄り添うように浮かぶ小島は、天皇の死を哀しみ、あとを追うように亡くなった田道間守（たじまもり）の墓とされる。



周辺宿泊情報

- 奈良パークホテル ☎0742-44-5255 / 奈良市宝来4-18-1 ●国際観光民宿 山代屋 ☎0742-33-2983 / 奈良市西ノ京町1-15 ●スーパーホテルJ R奈良駅前 三条通り ☎0742-20-9000 / 奈良市三条町500-1 ●スーパーホテルLohas JR奈良駅 ☎0742-27-9000 / 奈良市三条本町1-2 ●A Bホテル奈良 ☎0742-27-1005 / 奈良市三条本町4-30 ●コンフォートホテル奈良 ☎0742-25-3211 / 奈良市三条町321-3 ●ホテル日航奈良 ☎0742-35-8831 / 奈良市三条本町8-1 ●ピアッツァホテル奈良 ☎0742-30-2200 / 奈良市三条本町11-20 ●天然温泉 吉野桜の湯 御宿野乃奈良 ☎0742-20-5489 / 奈良市大宮町1丁目1-6

**1 秋篠寺**  
あさしのでら



光仁天皇の勅願で建立された奈良時代最後の官寺。一重寄棟造(よせむねづくり)の本堂は国宝で、“東洋のミューズ”とも称される芸能をつかさどる伎芸天立像をはじめ、25体の貴重な仏像が安置されている。また、美しい苔庭も見どころの一つ。

〒奈良市秋篠町757  
 開9:30~16:30  
 休無休  
 入あり(無料)  
 入無料 ※中学以下は拝観不可  
 近鉄大和西大寺駅から徒歩3分

☎0742-45-4600

**2 菅原天満宮**  
すがわらてんまんぐう



菅原道真公とその祖先を祀る日本最古の天満宮。菅原家発祥・道真公生誕の地としても有名で、境内には臥牛(がぎゅう:ふせた牛の意)や梅樹、筆塚があり、学業成就の神様として知られる。

〒奈良市菅原東1-15-1  
 開9:00~16:00 祈禱は予約  
 休無休  
 入あり(無料)  
 入無料 ※「盆梅展」(令和2年2月9日~3月8日)開催中は500円  
 近鉄学園前駅から徒歩15分  
 大和西大寺駅から徒歩約15分

☎0742-45-3576

**3 大安寺**  
だいいんじ



聖徳太子の遺願により建立。国内初の官寺である百済大寺に始まり、平城遷都に伴って大安寺となった。奈良時代には国の筆頭寺院として仏教の総合大学、渡来僧の迎賓館の役割も担ったといわれる。

〒奈良市大安寺2-18-1  
 開9:00~17:00(受付は16:00まで)  
 休12/31  
 入あり(無料)  
 入本堂・収蔵庫 大人・大学400円、高校300円、中学200円、小学100円 ※春と秋の特別公開期間はプラス100円  
 近鉄奈良駅から徒歩10分

☎0742-61-6312

**4 奈良市総合観光案内所**  
ならしそごうこうかんこうあんないしょ



昭和9年築のJR奈良駅旧駅舎を利用した、レトロな雰囲気が漂う観光案内所。近代化産業遺産に認定されている。観光情報の問い合わせや、タブレットを利用した情報検索ができる。案内所内にはカフェ(スターバックスコーヒー/7:00~21:00)が併設。一時手荷物預かり1個:600円(時間:9:00~19:00)

〒奈良市三条本町1082  
 開9:00~21:00  
 休無休  
 入なし  
 入無料  
 近鉄奈良駅東口すぐ

☎0742-27-2223

**5 西大寺**  
さいだいじ



奈良時代後期、称徳天皇の勅願で建立された寺。創建当初は広大な寺域を誇り、東大寺と並ぶ西の大寺として栄えた。直径約40cmもの大茶碗で茶を楽しむ大茶盛(おおちゃもり)でも知られる。

〒奈良市西大寺芝町1-1-5  
 開本堂・四王堂 8:30~16:30 / 聚宝館・愛染堂 9:00~16:30  
 休無休 ※聚宝館は1/15~2/4、4/20~5/10、10/25~11/15のみ開館  
 入あり(有料)  
 入本堂 大人・大学400円、高校・中学350円、小学200円 / 四王堂・聚宝館・愛染堂 中学以上各300円、小学各200円

近鉄大和西大寺駅から徒歩3分

☎0742-45-4700

**6 喜光寺**  
きこうじ



行基菩薩が創建し、布教活動の拠点とし、82才で亡くなった寺。本堂は、行基菩薩が東大寺造営にあたり、参考にしたという伝承から“試みの大仏殿”とも呼ばれる。夏には250鉢の色とりどりの蓮の花が境内を華やかに彩る。

〒奈良市菅原町508  
 開9:00~16:30  
 休無休  
 入あり(無料)  
 入高校以上500円、中学・小学300円  
 近鉄尼ヶ辻駅から徒歩10分

☎0742-45-4630

**7 唐招提寺**  
とうしょうだいじ



759年に鑑真和上が創建した寺。境内には、井上靖の小説「天平の甕(いらか)」でも知られる大屋根が壮麗な金堂、平城京の建造物で唯一現存する講堂をはじめ、貴重な伽藍や名宝が数多く残されている。

〒奈良市五条町13-46  
 開8:30~17:00(受付は16:30まで)  
 休無休  
 入あり(有料)  
 入大人・大学600円(4月以降は1,000円)、高校・中学400円、小学200円 ※特別展開催期間は料金が異なる場合があります  
 近鉄西ノ京駅から徒歩10分

☎0742-33-7900

**8 薬師寺**  
やくしじ



天武天皇が680(天武天皇9)年に建立を発願したと伝えられ、平城遷都とともに藤原京から移される。檀家を持たず、一時は荒廃の一途をたどるも、昭和中期のお写経動進により復興を果たしつつある。創建時から唯一現存する東塔は令和2年4月に解体修理を終え、落慶法要が行われる。

〒奈良市西ノ京町457  
 開8:30~17:00(受付は16:30まで)  
 休無休  
 入あり(有料)  
 入大人・大学800円、高校・中学500円、小学200円 / 玄奘三蔵院伽藍公開時 大人・大学1,100円、高校・中学700円、小学300円  
 近鉄西ノ京駅下車すぐ

☎0742-33-6001

奈良・西ノ京

ロータスロード



期間:2020年6月12日(金)~8月16日(日)



↑ロータスロードフォトコンテスト受賞作品

蓮は仏教では清浄な花とされ、毎年お寺に相応しい花として南都の夏を彩ります。奈良市西ノ京エリアのお寺「西大寺」「喜光寺」「唐招提寺」「薬師寺」は蓮の花が美しいことで知られる名刹で、この四ヶ寺を繋ぐ道を「ロータスロード」と呼んでいます。このロータスロード四ヶ寺を巡ることができる共通拝観券を販売いたします。蓮の花が境内に咲きほこる時期に、早起きして四ヶ寺へ出かけてみてはいかがでしょうか。

四ヶ寺共通拝観券

販売価格:大人(中学生以上)2,700円/名、小人(小学生)900円/名  
 ※販売価格には以下のものが含まれています。

・西大寺(本堂)、喜光寺、唐招提寺、薬師寺拝観料

※共通拝観券をお買い求めの方は期間限定特別ご朱印をお受けいただけます。特別ご朱印をご希望の場合は、共通拝観券をご提示の上、別途納経料をお納めください。

販売箇所:四ヶ寺それぞれの拝観受付、奈良市総合観光案内所 他  
 問い合わせ:奈良市観光協会  
 (0742-30-0230 平日9:00~17:00)

- 西大寺 奈良市西大寺芝町1-1-5 TEL.0742-45-4700
- 喜光寺 奈良市菅原町508 TEL.0742-45-4630
- 唐招提寺 奈良市五条町13-46 TEL.0742-33-7900
- 薬師寺 奈良市西ノ京町457 TEL.0742-33-6001

エリア7

# 清澄の里

きよすみのさと

## 古刹を巡り、 奈良の歴史を感じる

古寺から古寺へと足をを進めると、  
知らない奈良の歴史が見えてくる。

■正暦寺福寿院客殿から臨む紅葉。見ごろは11月下旬。

### 1 帯解寺 おびとけでら



平安時代初期に時の天皇より寺号を賜った日本最古の安産・求子(子授け)の寺。広く信仰を集めており、古くは江戸時代の徳川家、近年は上皇后美智子様をはじめ、皇族方も安産祈願をされている。

〒奈良市今市町734  
☎9:00~16:00

休無休  
☎あり(無料)  
☎大人・大学400円、高校300円、中学200円、小学100円 ※春と秋の秘仏公開期間中は料金が異なる場合があります  
☎JR帯解駅から北へ徒歩5分

☎0742-61-3861

### 2 弘仁寺 こうにんじ



平安初期から虚空蔵山(こくうぞうさん)に静かに佇む古刹。本堂に掲げられている江戸時代の額(算額)は、勉強に励むことを祈念して奉納されたもの。高度な数学の問題と解答が記されている。

〒奈良市虚空蔵町46  
☎9:00~17:00

休無休  
☎あり(無料)  
☎大人・大学400円、高校・中学300円  
※別途入山料/志納  
☎JR・近鉄奈良駅から天理行きバス「下山町」下車 コミュニティバス乗換「高樋町」下車徒歩5分

☎0742-62-9303

### 3 正暦寺 しょうりやくじ



大和屈指の紅葉の名所。山全体が色付く様子を「錦の里」と呼び、古人も愛でた。また古来、この寺の酒造技術は非常に高く、清酒製法の基礎を造ったことにより、日本清酒発祥の地とされている。

〒奈良市菩提山町157  
☎9:00~17:00(12~2月は16:00まで)

休12/30,31  
☎あり(無料) ※紅葉の時期は有料  
☎福寿院客殿 中学以上500円、小学200円  
☎JR・近鉄奈良駅からタクシーで約25分、または天理ICから車で約20分  
紅葉の時期はJR・近鉄奈良駅より臨時バスあり

☎0742-62-9569

### 日本清酒発祥の地



室町時代、正暦寺では、菩提仙川の清水を用いた酒造りが盛んで、高い酒造技術を持ち、近代醸造法の基礎となった。かつて織田信長が徳川家康を安土へ招いた際に、この寺で造られた「南都諸白(なんともろはく)」を振るまい、大いに喜ばれたという歴史も残る。再現された清酒は、現在、正暦寺の福寿院客殿で手に入る。武将が愛した清酒を一度味わってみては。



◎清澄の里エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで約25分「下山」下車、コミュニティバス乗換「柳茶屋」下車

**エリアごとのお店を紹介**

**奈良のとおきガイド**

お土産

グルメ

**清澄の里 粟**  
きよすみのさと あわ

奈良の気候風土に育まれた大和野菜を中心に、作り手の思いと四季折々の彩りを詰め込んだコース料理でおもてなし。田園風景を眺めながら、食後は奈良産「和紅茶」でほっこり。

〒奈良市高樋町861  
☎11:45~16:00(L.O.15:30)  
休火曜定休日・不定休あり  
☎あり  
☎「高樋中町」バス停から徒歩約2分

☎0742-50-1055(完全予約制)

周辺宿泊情報 ●奈良プラザホテル ☎0743-64-3555 /天理市嘉幡町600-1

エリア 8

## 滝坂の道

たきさかのみち

# 大自然と歴史が生んだ 石の美術館へようこそ

手つかずの原始林、立ち並ぶ石仏群。  
石畳を踏みしめて、澄んだ空気を味わおう。

■近鉄奈良駅からアクセスできるハイキングコースとして人気の「滝坂の道」は、柳生街道の一部。生い茂る木々が静寂と神秘的な雰囲気漂わせている。

### 1 寝仏

ねぼつけ



全長約1mの石の裏に、大日如来が横たわった状態で刻まれているのが名前の由来。近く大きな岩に彫られた四方仏の一部が転がり落ちたものと伝えられ、室町時代初期の作品と推定されている。

〒奈良市春日野町  
営業日 休無休  
Pなし  
¥無料  
近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩35分  
☎0742-22-0375 (奈良公園事務所)

### 2 朝日観音

あさひかんのん



早朝に高円山(たかまどやま)からの朝日を真っ先に浴びることから名付けられた。実際には観音ではなく、中央は弥勒菩薩、左右は地藏菩薩。文永2(1265)年の銘があり、鎌倉時代に造立されたことがわかる。

〒奈良市春日野町  
営業日 休無休  
Pなし  
¥無料  
近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩40分  
☎0742-22-0375 (奈良公園事務所)

### 3 夕日観音

ゆうひかんのん



夕日に映える姿が神々しいことからこの名が付いた。弥勒信仰が盛んだった鎌倉時代のもので、朝日観音と同じ作者だと考えられる。山道より高い山の斜面に位置し、すぐそばには三体地藏、滝坂地藏が並ぶ。

〒奈良市春日野町  
営業日 休無休  
Pなし  
¥無料  
近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩37分  
☎0742-22-0375 (奈良公園事務所)

### 4 地獄谷石窟仏

じごくだにせつくつぶつ



岩盤に石室をくり抜いた石窟。窟の高さは約2.4m、間口約3.9m、奥行約2.9mで、中央に盧舎那仏(るしゃなぶつ)(釈迦如来との説もあり)、左が薬師如来、右は十一面観音などの仏像が複数体見られる。量感豊かな体部と鋭い線で刻んだ気品の高い作風で、古色を帯びた彩色を施した形跡が今も見られる。

〒奈良市高畑町  
営業日 休無休  
Pなし  
¥無料  
近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩90分  
※奈良奥山ドライブウェイの駐車場を利用して歩くルートもあり  
☎0742-53-1500 (林野庁近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

### 5 妙見宮

みょうけんぐう

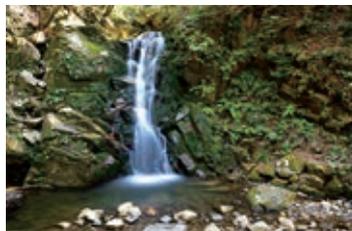


明治42年創建。春日山遊歩道ハイキングのおすすめ立ち寄りスポット。階段を上がっていくと、鬼子母神堂や本堂、春日山の守護神・妙心大菩薩を祭祀する妙心堂などがある。

〒奈良市春日野町  
営業日 通常閉門しているが参拝は可能  
休無休  
Pなし  
¥無料  
近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩50分  
☎090-7486-7676

### 6 うぐいすの滝

うぐいすのたき



春日山原始林の清流を集める佐保川の源流にある、高さ10mほどの小さな滝。江戸時代から名所として知られる。名前の由来は、水の流れ落ちる音がうぐいすの鳴き声に似ているからなど諸説ある。

〒奈良市川上町306  
営業日 休無休  
Pなし  
¥無料  
近鉄奈良駅からバス「春日大社本殿」下車徒歩5分で遊歩道に入り、徒歩1時間。  
☎0742-22-0375 (奈良公園事務所)



◎滝坂の道エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで約12分「破石町」下車

周辺宿泊情報 ●奈良イオンハウス ☎0742-23-4580 / 奈良市鹿野園町1191  
●奈良 万葉若草の宿 三笠 ☎0742-22-5471 / 奈良市川上町728-10  
●遊景の宿 平城 ☎0742-23-5255 / 奈良市川上町728

掲載内容は2019年11月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前に確認ください。

# 自然豊かな剣聖の里へ 柳生一族の歴史を紐解く旅

静かな山里に一步足を踏み入れれば、  
今まさに、始まる剣聖の物語。

■柳生宗矩（やぎゅうむねのり）の長子・三蔵（みつよし「通称・十兵衛」）が1万3千人の門弟を錬成したとされる正木坂道場。昭和38年に再建された。

## 1 円成寺

えんじょうじ



鎌倉時代の仏師・運慶の最初期作である国宝の大日如来像が安置されている。本堂には本尊・阿彌陀如来の前の四本柱に、来迎の二十五菩薩が描かれている。楼門前に広がる名勝の浄土庭園は平安時代の貴重な遺構である。

〒奈良市忍辱山町1273  
 営9:00～17:00  
 休無休  
 あり(無料)  
 大人・大学500円、高校・中学400円、小学100円  
 近鉄奈良駅からバス「忍辱山」下車徒歩2分、または近鉄奈良駅から国道369号を車で約25分

☎0742-93-0353

## 2 芳徳寺

ほうとくじ



1638年、柳生宗矩が父・石舟斎供養のために創建。以後柳生家代々の菩提寺となり、本堂裏には柳生家歴代の墓がある。本堂には、釈迦如来坐像や宗矩、沢庵和尚の像が安置されている。

〒奈良市柳生下町445  
 営9:00～16:30  
 休無休  
 なし  
 大人・大学200円、高校150円、中学・小学100円  
 近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩15分、または名阪国道針ICから国道369号を車で約25分

☎0742-94-0204

## 3 旧柳生藩家老屋敷

きゅうやぎゅうはんかろうやしき



江戸時代末期に柳生藩の財政再建に尽力した家老、小山田主鈴（しゅれい）の旧邸。昭和39年、作家・山岡荘八の所有となったが、没後、奈良市へ寄贈された。現在は一般公開され、柳生家にまつわる武器や資料を展示。

〒奈良市柳生町155-1  
 営9:00～17:00(受付は16:30まで)  
 休12/27～1/4  
 なし  
 高校以上350円、中学・小学170円  
 近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩5分、または名阪国道針ICから国道369号を車で約30分

☎0742-94-0002  
(柳生観光協会)

## 4 一刀石

いっとうせき



天乃石立神社の奥にある縦に真っ二つに割れた約7m四方の巨石。この辺りは昔、柳生家の修業地といわれ、柳生石舟斎が天狗と試合をし、一刀のもとに切り捨てたと思ったが刀はその場にあった巨石を二つに割っていたという伝説からこれを後世一刀石と呼ぶようになった。

〒奈良市柳生町789  
 営終日  
 休無休  
 なし  
 無料  
 近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩25分、または名阪国道針ICから国道369号を車で約25分

☎0742-94-0002  
(柳生観光協会)



## 5 柳生花しょうぶ園

やぎゅうはなしょうぶえん



梅雨の頃、1万㎡におよぶ園内で花しょうぶが咲きだす。その数、約80万本。紫と白を基調に、濃淡さまざまな色の競演はまさに壮観。この園は地域有志の復活プロジェクトによって守られている。花しょうぶとあわせてアジサイも見もの。

〒奈良市柳生町403  
 営6月1日～6月30日(年によって変更あり)  
 9:00～16:00  
 休開園期間中は無休  
 あり(無料)  
 中学以上:650円、小学:350円  
 近鉄奈良駅からバス「柳生」下車

☎090-8379-6537  
(期間中のみ)

◎柳生エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで約55分「柳生」下車 ※バスの本数が少ないため、お越しの際は奈良交通HP <https://www.narakotsu.co.jp> でご確認ください。

エリア 10

# 月ヶ瀬

つきがせ

## 梅の秘境を訪ねて 眼下に広がる花の大パノラマ

幻想的な風景に酔い、隠れた名所にふらりと立ち寄る。  
今も昔も変わらない、自然を愛でる心と交わる場所。

■梅だけでなく、満開の桜も見事。真っ赤な八幡橋が情景に花を添える。

### 1 月ヶ瀬梅の資料館

つきがせうめのしりょうかん



月ヶ瀬の観光発信拠点。館内には梅を使った地元特産品の販売コーナーや、月ヶ瀬を訪れた著名人の作品・資料展示室などがあり、月ヶ瀬の幅広い情報を入手できる。

〒奈良市月ヶ瀬長引21-8  
☎8:30～17:15  
休木曜(梅まつり期間は無休)、12/29～1/3  
☎あり(無料)  
☎無料  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「月瀬橋」下車すぐ、または名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0300  
(月ヶ瀬観光協会)

### 2 梅の郷 月ヶ瀬温泉

うめのさと つきがせおんせん



地下1200mより沸く温泉を楽しめる日帰り温泉施設。美しい自然を堪能できる露天風呂、静かにくつろげる内風呂が魅力。食事処では郷土食材を使用した料理も味わえ、憩いの場として人気。

〒奈良市月ヶ瀬尾山2681  
☎10:30～20:30(入館は20:00まで)  
休第1・第3火曜日(祝日の場合は翌日)、6月・12月の第1水曜日、12月30日～翌年1月1日  
☎あり(無料)  
☎中学以上700円、小学350円 ※奈良市在住の65才以上450円・障がい者450円(証明書必要)  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「梅の郷月ヶ瀬温泉」下車すぐ、または名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0388

### 3 ロマントピア月ヶ瀬

ろまんとぴあつきがせ



農林漁業体験実習館や伝統工芸伝承教室を併設し、茶摘みやこんにゃく作り、青梅採りといった四季のさまざまな体験(要事前電話予約)ができる総合施設。梅干しやお茶など、月ヶ瀬の特産品も販売している。また、RVパークもある。

〒奈良市月ヶ瀬長引707-10  
☎9:00～17:00  
休月・火・木・金曜、年末年始 ※梅まつり期間は無休  
☎あり(無料) ※梅まつり期間は有料  
☎無料 ※各種体験は別途費用がかかります。詳細についてはお問い合わせください  
☎名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0810

### 地図上 のエリア 月ヶ瀬梅溪

つきがせばいけい



名張川の渓谷沿いに1万本以上の梅林が広がる全国有数の梅溪。始まりは鎌倉時代と古く、訪れた多くの文人墨客(ぶんじんぼっく)がこの風景を讃え、大正11年には国の名勝に指定された。

〒奈良市月ヶ瀬尾山  
☎終日  
☎無休  
☎あり(無料) ※梅林周辺は梅まつり期間中有料  
☎無料  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「尾山」下車すぐ、または名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0300  
(月ヶ瀬観光協会)



◎月ヶ瀬エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで約78分「月瀬橋」下車 ◎JR月ヶ瀬口駅(加茂駅乗換)から三重交通臨時バスで15分尾山口下車(観梅期のみ) / 三重交通定期バス上野市駅から34分月瀬橋下車

### 4 湖畔の里つきがせ

こはんのさとつきがせ



湖畔の里つきがせは、車やバイクで訪れる観光客に好評の気軽に立ち寄れる休憩スポット。八幡橋と名張川の絶景ポイントに建つ朱色の建物が目印で、田舎風の旬の食材をつかった素朴な地元料理が味わえるレストランとして親しまれている。月ヶ瀬の特産品や四季折々の山の幸の直売コーナーがある。

〒奈良市月ヶ瀬桃香野4267-5  
☎9:00～17:00  
休木曜(祝日の場合は営業)  
☎あり  
☎無料  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「太郎谷」下車すぐ、または名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0066

### 5 奈良市月ヶ瀬梅林公園

ならしつきがせばいりんこうえん



国の名勝地に指定されている月ヶ瀬梅林の近くに整備された奈良市月ヶ瀬梅林公園は、梅の品種を見比べて楽しむことができるなど、鑑賞にはピッタリの公園。総延長約400mの遊歩道やピオトープ、多目的トイレ、展望台も整備されていて、景観を楽しむなど散策に好適。

〒奈良市月ヶ瀬尾山112  
☎終日  
☎無休  
☎あり(無料) ※梅林周辺は梅まつり期間中有料  
☎無料  
☎JR・近鉄奈良駅からバス「尾山」下車すぐ、または名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0300  
(月ヶ瀬観光協会)

掲載内容は2019年11月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前に確認ください。

田原

たわら

広大な自然と、  
香り豊かな茶畑を望む

地域に息づく文化や自然を感じ、  
山里の風に日本の原風景を見る。



■冷涼な気候を利用して、大和茶の生産が盛んな田原。ここは広大な茶畑と水田に囲まれた緑豊かな地域。

1 太安萬侶墓  
おおのやすまらぼ



昭和54年、茶畑整備中に偶然発見される。出土した墓誌には、太安萬侶の名前が記されていた。彼は「古事記」の編纂者といわれているが、この発見により、実在する人物であることが判明。

☎奈良市此瀬町  
Ⓐ終日  
Ⓡ無休  
Ⓟなし  
Ⓢ無料  
🚗 JR・近鉄奈良駅からバス「田原横田」下車徒歩20分、または名阪国道福住ICから国道369号を車で約15分

2 塔の森  
とうのもり



木々が茂る山の中に、ひっそりと鳥居が立つ。その鳥居をくぐり、120段程の長い階段を上ったところに塔の森はある。6つの石が積み重ねられており、奈良時代の仏塔と考えられている。

☎奈良市長谷町  
Ⓐ終日  
Ⓡ無休  
Ⓟなし  
Ⓢ無料  
🚗 名阪国道福住ICから国道25号を車で約25分

☎0742-27-9866  
(奈良県文化財保存課 記念物埋蔵文化財係)

☎0742-27-9866  
(奈良県文化財保存課 記念物埋蔵文化財係)

◎田原エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで32分「田原横田」下車 ※バスの本数が少ないため、お越しの際は奈良交通HP <https://www.narakotsu.co.jp> でご確認ください。



田原やま里博物館(全17館)

たわらやまざとほくぶつかん



窪田りんご園



奈良市指定文化財 松本邸



竹西農園「遊茶庵」



ものづくり工房&サロン「メリーガーデン」  
ほか

田原では地域の人たちが、ボランティアの館長として、農園、工房などの仕事場の一角や個人の収集品などを「田原やま里博物館」として公開しています。奈良時代の天皇陵や古事記の編纂者・太安萬侶の墓をめぐりながら地域の伝統の技や文化に触れることができます。

お問い合わせ 奈良市観光戦略課 (TEL 0742-34-5135)  
奈良市観光協会のホームページから  
「田原やま里博物館 散策MAP」をダウンロード可能。  
<https://narashikanko.or.jp/>

農産物直売所 田原やま里市場

たわらやまざといちば



田原地区の“もてなしのまちづくり”の拠点「田原ふる里ほっとステーション」に併設された農産物直売所。「田原」という名は「俵」、たくさん収穫できる大地の美称。奈良市の風光明媚な里山で農家の方が収穫した採れたての野菜・お米・お茶を販売。隣接する「田原やま里弁当」では、地元野菜の惣菜を中心とした日替わり弁当も味わえる。

営業日 水曜・土曜・日曜 (1・2・3月は水曜休み)  
※弁当は火曜のみ休み

営業時間 8:30 ~ 16:00  
お問い合わせ 田原やま里市場 (TEL 090-7553-3251)  
<https://tawarayamasato.jimdo.com/>

# 空を仰ぐ大和高原 古代都祁の遺構を巡る旅

幻の古代国家の足跡を求めて。  
心和む農村で貴重な遺跡や古社に出会う。

エリア 12

都祁  
つげ

※写真はイメージ

■吐山（はやま）の麓に自生するスズラン群落は天然記念物。見ごろは5月中旬～6月初旬。

## 1 都祁水分神社

つげみくまりじんじゃ



水分とは水配り（みずくばり）の意。この神社では大和川と木津川の水の分配を司る神を祀り、古くから崇敬されてきた。総丹（に）塗りの本殿は、室町中期の建造物で国の重要文化財に指定されている。

〒奈良市都祁友田町182  
 営業日 無休  
 営業時間 無休  
 料金 無料  
 名阪国道針C一本松ICから車で約10分、または近鉄榛原駅からバス「友田」下車徒歩5分

☎0743-82-0097

## 2 三陵墓古墳群

さんりょうぼこふんぐん



三陵墓西古墳 写真提供：奈良市教育委員会 文化財課

前方後円墳の東古墳、円墳の西古墳、南古墳の3基で構成する、大和高原で最大級の古墳群。出土品からみて、築造は5世紀ごろで、貴重な遺跡として県の史跡に指定され、整備して公園となっている。

〒奈良市都祁南之庄町  
 営業日 無休  
 営業時間 無休  
 料金 無料  
 名阪国道針Cから車で約5分、または近鉄榛原駅からバス「南之庄東口」下車徒歩2分

☎0742-34-5369  
 （奈良市教育総務部文化財課）

## 3 道の駅「針テラス」

みちのえぎはりてらす



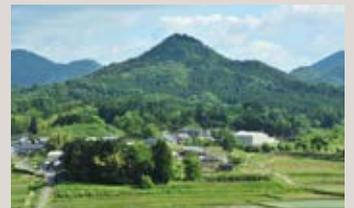
駐車スペース510台、日本有数の規模を誇る道の駅。都祁と近郊地域の特産品販売店があるほか、飲食店・土産店も充実。観光・交通情報をリアルタイムに提供する施設も完備している。

〒奈良市針町345  
 年中無休（一部店舗・施設は休みあり）  
 普通車470台大型車40台（計510台）・身障者用3台（駐車料金 無料）  
 電気自動車 急速充電設備有り（有料）  
 名阪国道針インターに隣接、または近鉄榛原駅からバス「針インター」下車すぐ  
 ※営業時間、料金等は店舗、施設により異なります。詳細についてはお問い合わせください

☎0743-82-5533

## 都介野岳

つげのだけ



大和高原の中心に広がる都祁は、平均標高約470mという冷涼な気候柄、高原野菜やお茶の生育に最適な地域。都介野富士の異名をもつ都介野岳の麓には緑濃いどかな山里が広がる。縄文時代から人が住み着き、鬮鶏（つげ）という名の古代国家が独自の文化を築いていたともいわれる。整った自然環境に囲まれたこの地で、古代のロマンに思いを馳せてみるのもいいだろう。



◎都祁エリアへは、近鉄榛原駅からバスで約25分「友田」下車

お土産 エリアごとのお店を紹介

グルメ 奈良のとおきガイド




**針テラス情報館**

奈良市の東の玄関口、道の駅「針テラス」にあり、地元で採れた新鮮な農産物や特産品を販売するほか、地域の特産品を使ったカフェスペースや、奈良市の観光情報を発信している。

営業時間 9:00～18:00（11月～3月は17:00まで）  
 休年末年始（12/31～1/4）

周辺宿泊情報 ●大和高原ボスコヴィラ ☎0743-82-5556 / 奈良市針町3918  
 ●ファミリーロッジ旅籠屋・奈良針店 ☎0743-82-2858 / 奈良市都祁白石町2411-3

掲載内容は2019年11月現在のものです。変更となる場合があります。お出かけの際は、事前に確認ください。



12/15(日) 第884回 春日若宮おん祭  
～ 18(水) かすがわかみやおんまつり

春日大社 / ☎0742-22-7788

MAP  
P04

平安末期、五穀豊穰、万民和楽を祈って始められた祭礼。17日の「お渡り式」では、時代装束をまとった大行列が市内を練り歩き、時代絵巻を再現する。

## 11月

2 開山忌 (道慈律師忌)  
かいざんき (どうじりっしき)

MAP  
P15

大安寺 / ☎0742-61-6312

奈良時代の初めに、壮大な大安寺伽藍を整えた道慈律師の法要。律師の創始した大般若転読法要を厳修し、律師の鴻恩を偲びます。



2 布薩の行法  
ふさつのぎょうほう

MAP  
P11

海龍王寺 / ☎0742-33-5765

日頃の過ちを自ら反省し、懺悔する行事。仏教を身近に感じられる。一般参加も可能。要志納料・予約。1日定員20名。

3 明治祭・文化の日萬葉雅楽会

めいじさい・ぶんかのひまんようががくかい

MAP  
P04

春日大社 / ☎0742-22-7788

春日大社林檎の庭で舞楽が奉納され、春日大社萬葉植物園の浮舞台上で萬葉雅楽会が行われる。



13 慈恩会  
じおんね

興福寺 / ☎0742-22-7755 (興福寺) / ☎0742-33-6001 (薬師寺)

MAP  
P04

法相宗の宗祖・唐の慈恩大師の忌日に大師の遺徳をたたえる法要。僧侶が教義を問答し、仏説の真意を明らかにしていく。会場は薬師寺と隔年。2019年は興福寺。



## 12月

8 納薬師法会

おさめやくしほうえ

MAP  
P14

靈山寺 / ☎0742-45-0081

毎月8日、薬師如来に国家安泰・万民豊楽・世界平和、参拝者の身体健康を祈願。12月は1年の感謝をし、新年の多幸を祈る。

14 仏名会

ぶつみょうえ

MAP  
P04

東大寺二月堂 / ☎0742-22-5511 (東大寺)

過去・現在・未来の三世諸仏の仏名を唱えて礼拝し、罪障を懺悔(ざんげ)して滅罪生善を祈る法会。



15 お身ぬぐい  
おみぬぐい

唐招提寺 / ☎0742-33-7900

MAP  
P15

金堂をはじめ諸仏に積もった1年の埃を払い、新しい年を迎える準備が行われる。



22 冬至祭 (中風封じ祈祷)

とうじさい (ちゅうふうふうじぎとう)

正暦寺 / ☎0742-62-9569

MAP  
P17

不動明王前に供えられたかぼちゃに多数の塗り箸をさして、祈祷が行われる。「かぼちゃ尽くし」の精進弁当(要予約)もあり。



29 お身拭い

おみぬぐい

薬師寺 / ☎0742-33-6001

MAP  
P15

金堂・大講堂・東院堂の仏様に積もった埃を僧侶が丁寧に拭き浄める、新春を迎えるための行事。



薔薇



靈山寺

(見頃) 10月中旬～11月上旬

紅葉



依水園 / 正暦寺

(見頃) 11月中旬～12月上旬

花ごよみ見

11月

12月

薔薇 (10月中旬～11月上旬)

紅葉 (10月下旬～12月上旬)

山茶花 (11月)



※長時間露光により撮影されたもので、実際の見え方とは異なります。

1/25 土 若草山焼き  
わかさやまやき

MAP P04

若草山一帯/☎0742-27-8677  
(若草山焼き行事実行委員会 (奈良県奈良公園室内))

18:15 に花火が打ち上げられ、18:30 から若草山の山肌に松明の火が注がれる。約 33 ヘクタールの草地在り焼かれ、古都奈良の夜空が赤く染まる光景は壮観。

1月

1 初詣無料参拝

水・祝 はつもうでむりょうさんばい

東大寺大仏殿/  
☎0742-22-5511 (東大寺)

MAP P04

参道から見上げると、観相窓の中に大仏様のお顔を拝むことができる(0:00~8:00まで)。



5 初戎祭

日 はつえびすさい

率川神社/☎0742-22-0832

MAP P08

奈良市内最古の「えびす様」といわれる率川神社内の率川阿波神社の初戎。吉兆福笹(3,000円)の授与も行われる。



23 光仁会 (痛封じささ酒祭り)

木 こうにんえ (がんふうじささざけまつり)

大安寺/☎0742-61-6312

MAP P15

光仁天皇の御忌法要。健康長寿を祈り天皇が楽しんだという「ささ酒」が祈禱者に振る舞われる。



25・26 大立山まつり 2020 奈良ちとせ祝く寿くまつり  
土 日 おおたてやままつり 2020 ならちとせほくほくまつり

平城宮跡朱雀門ひろば周辺/  
☎0742-27-8974 (奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会)

MAP P11

県内外の伝統行事や絶品グルメ、古の奈良を体感できる催しが平城宮跡に集います。26日には初開催のリレーマラソンも行われます(参加申込1/13まで)。



2月

3 節分会

月 せつぶんえ

元興寺/☎0742-23-1377

MAP P08

炎の中に不動明王を勧請し祈願する柴燈大護摩供(さいとうおおごまく)。ほかに火渡り修行や、豆まきなども行われる。



3 節分万燈籠

月 せつぶんまんとうろう

春日大社/  
☎0742-22-7788

MAP P04

境内の約 3,000 基にも及ぶ燈籠は、800 年以上の昔より、貴族や武士をはじめ広く一般の国民から奉納されてきたもの。18:00 に石燈籠や釣燈籠に火が灯される。



3 追儺会 (鬼追式)

月 ついなえ (おにおいしき)

興福寺/☎0742-22-7755

MAP P04

東金堂で薬師悔過(けか)の法要が営まれた後、3匹の鬼が暴れまわり毘沙門天(びしゃもんでん)に退治される。その後、福引入りの豆まきが行われる。



5~9 第七回珠光茶会

水 日 だいななかいじゅこうちやかい

☎0742-30-0230 (奈良市観光協会)  
☎0742-34-4739 (奈良市観光戦略課)

世界遺産を含む社寺や歴史的な街並みが残る「ならまち」のお茶室などで茶道七流派によるお茶席などが楽しめる行事。有料。



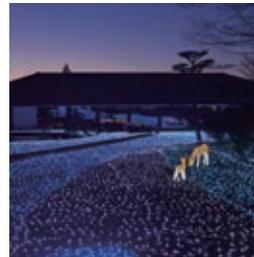
8~14 しあわせ回廊 なら瑠璃絵

土 金 しあわせかいろう ならるりえ

奈良公園周辺/☎0742-20-0214  
(なら瑠璃絵実行委員会事務局)

MAP P04

幻想的な瑠璃色の光の道で春日大社、興福寺、東大寺をつなぐ、イルミネーションの祭典。それぞれの社寺で手を合わせる1人ひとりの幸せと、世界平和への祈りを瑠璃色の“星”に込めて開催する。



※11月と12月は2019年の日程ですのでご注意ください。

頃カレンダー

1月	2月
初旬~3月中旬)	梅(2月中旬~3月下旬)

山茶花



平城宮跡

奈良春日野国際フォーラム/ 平城宮跡  
費-I・RA・KA-

見頃 11月初旬~3月中旬

梅



月ヶ瀬

見頃 2月中旬~3月下旬

掲載内容は2019年11月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前に確認ください。



写真：峯明日香

3/1 修二会  
~14 しゆにえ

東大寺二月堂/  
☎0742-22-5511 (東大寺寺務所)

MAP  
P04

1260年以上、途切れることなく続く法要。東大寺の僧侶が人々の罪を懺悔(ざんげ)し、国家の安泰と万民の豊稔を祈る。通称「お水取り」と呼ばれる。

# 3月

2 行基會大祭  
ぎょうきえたいさい

喜光寺/☎0742-45-4630

MAP  
P15

行基會法要、住職による法話、柴燈(さいとう)大護摩、火わたり式等が行われる。



9 人形供養  
にんぎょうくよう

正暦寺/☎0742-62-9569

MAP  
P17

人形を供養してもらえる法要。人形供養は年中行っているが法要は年に1度だけ。1口(段ボール1箱あたり)5,000円。

13 春日祭(申祭)  
かすがさい(さるまつり)

春日大社/☎0742-22-7788

MAP  
P04

宮中より天皇陛下の命代である勅使のご参向を仰ぎ、国家の安泰と国の繁栄を祈る。拝観は二之鳥居前の参道からのみ可。



春日祭 勅使参向の儀  
撮影：桑原英文

25~31 修二会花会式

水 火 しゆにえはなえしき

薬師寺/☎0742-33-6001

MAP  
P15

奈良時代から伝わる薬師寺最大の法要。本尊薬師如来の前で7日間、1日6回の薬師悔過(けか)法要が営まれる。31日の夜には20:30頃より鬼追い式が行われる。



# 4月

1~7 ひな会式

水 火 ひなえしき

法華寺/☎0742-33-2261

MAP  
P11

特別開扉された本尊十一面観音立像の前に、高さ約30cmの善財童子像(ぜんざいどうじぞう)が五十余体並べられ、法要が行われる。

8 修二会

水 しゆにえ

新薬師寺/☎0742-22-3736

MAP  
P04

本尊・薬師如来坐像に滅罪、厄除けを祈願する1200年以上の伝統を持つ行事。長さ約7mの大松明(おおたいまつ)11本が本堂の周囲を回り、その後堂内で法要が行われる。



11・12 春の大茶盛式

土 日 はるのおおちやもりしき

西大寺/☎0742-45-4700

MAP  
P15

一抱えもある大茶碗で抹茶をまわし飲む伝統行事。茶碗の大きさに驚きながら「一味和合」のお茶をいただく。本席の他副席など5ヶ所をめぐる。1名3,500円。



19 饅頭祭

日 まんじゅうまつり

林神社(漢國神社内)/  
☎0742-22-0612

MAP  
P08

日本で初めて饅頭を作ったという林浄因(りんじょういん)の功績を讃えて行われる祭り。当日は神前に饅頭などの製造業者が銘菓を供える。また、祭典終了後、参拝者にはお茶と饅頭が振る舞われる。

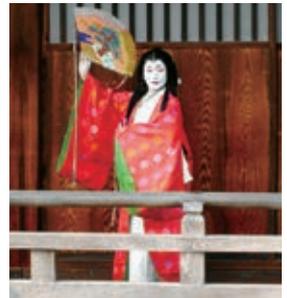
24 小野小町忌

金 おののこまちき

帯解寺/☎0742-61-3861

MAP  
P17

平安時代の歌人で絶世の美女と謳われた「小野小町」を偲び、参拝する人々が「心の美人」になり、幸せに生きられるよう営む法要。法要後、坂本流による舞踊「七小町の舞」も奉納される。



椿



白毫寺

東大寺 / 白毫寺

見頃 3月中旬~3月下旬 / 3月下旬~4月上旬

桜



奈良公園 浮見堂周辺

奈良公園 浮見堂周辺 / 佐保川

見頃 3月下旬~5月中旬 / 3月下旬~4月上旬

花ごよみ見

3月

4月

椿 (3月~4月中旬)

桜 (3月下旬~5月中旬)

藤 (4月)





## 8/15 奈良大文字送り火

ならだいもんじおくりび

MAP P04

春日大社境内飛火野・高円山/☎0742-30-0230  
奈良大文字保存会（奈良市観光協会内）

奈良の大文字送り火は戦没者慰霊と世界平和を祈る火の祭典。春日大社・飛火野で慰霊祭が行われた後、高円山に点火された日本最大級の「大」の字が夏の夜空を彩る。

# 7月

7月中旬～ ライトアップブロード・なら 2020  
9月下旬 らいとあつぷふるむなード・なら 2020

MAP P04・11

奈良公園周辺・平城宮跡・薬師寺/  
☎0742-27-8677（ライトアップブロード・なら実行委員会）

興福寺（五重塔）や奈良国立博物館（なら仏像館）など、世界遺産や歴史的建造物をライトアップ。昼間とは違う夜ならではの古都奈良の景色が楽しめる。



## 23・24 帯解子安地藏会式大法会

木 金 おびとけこやすじぞうえしきだいほうえ

MAP P17

帯解寺/☎0742-61-3861

23 日午後7時より紅白の岩田帯を持った行列が町中を練り歩く岩田帯練供養（いわたおびねりくよう）。本尊にその帯をお供えて安産や子宝を祈願する。



## 28 解除会

火 けじょえ

MAP P04

東大寺/☎0742-22-5511

901年、毎年流行する疫病を防ぐために、奈良の諸大寺に呼びかけ始められた法会。僧が直径約2mもの茅の輪をくぐって厄除けの法要が行われる。参拝者も茅の輪をくぐる事ができる。

# 8月

## 5~14 なら燈花会

水 金 ならとうかえ

奈良公園周辺/☎0742-21-7515  
(NPO 法人 なら燈花会の会 事務局)

MAP P04

2万個以上のろうそくの灯りで奈良公園一帯を照らし出すイベント。願いを込めて、自ら光を灯すことができる「一客一燈」も行われている。



## 14・15 中元万燈籠

金 土 ちゅうげんまんとうろう

MAP P04

春日大社/☎0742-22-7788

境内にある約3,000基の燈籠に灯りをともし、諸願成就を願う行事。燈籠の灯りで照らされる朱塗りの社殿は、幻想的な雰囲気漂う。

## 15 万灯供養会

土 まんとうくようえ

MAP P04

東大寺大仏殿/  
☎0742-22-5511（東大寺）

大仏様に灯籠を供え、お盆に諸霊の供養をする行事。大仏殿参道等に並ぶ灯籠約2,500基の灯りは壮観。正面の観相窓が特別に開扉され、灯籠で照らされた参道から拝顔できる。



## 23・24 地蔵会万灯供養

日 月 じぞうえまんとうくよう

MAP P08

元興寺/☎0742-23-1377

古くから地蔵信仰が盛んな元興寺。極楽堂（国宝）に地蔵菩薩を安置し、家内繁栄と子どもたちの成長を祈願。境内に広がる灯明皿の灯りが印象的。



## 8月中旬～ ぐれーとさまあーふえすた☆ならまち遊歩

8月下旬 ぐれーとさまあーふえすた☆ならまち遊歩

ならまち周辺/☎0742-93-5250

MAP P08

(ならまち遊歩実行委員会)

夏の夜に「ならまち」のまち歩きを楽しむ企画。提灯の灯りが町並みを彩り、イベントも盛りたくさん。ならまち、もちいどのセンター街、下御門商店街、橋本商親会、猿沢池周辺で開催。



## 8月 天平たなばた祭り～平城京天平祭・夏～

下旬 てんぴょうたなばたまつり～へいじょうきょうてんぴょうさい・なつ～

平城宮跡 朱雀門ひろば/☎0742-25-0707

MAP P11

(平城京天平祭実行委員会)

世界遺産・平城宮跡で開催される夏祭り。天平七夕行列や燈花会などの催しが行われる。幻想的な光と灯りで彩られた平城宮跡は必見。



## 百日紅



奈良公園 浮見堂周辺

見頃 7月中旬～8月下旬

## 桔梗



元興寺 / 円成寺

見頃 7月上旬～8月上旬

## 花ごよみ見

7月

8月

百日紅（7月～9月）

桔梗（6月中旬～8月下旬）



10/1 采女祭  
うねめまつり

MAP P04

春日大社本社 采女神社・猿沢池/☎0742-30-0230  
采女祭保存会 (奈良市観光協会内)

天皇の寵愛が薄れたことを嘆き、猿沢池に入水した采女の霊を慰めるための祭。花扇などを載せた管絃船が同池を巡り、華やかに賑わう。

9月

上旬 重陽薬師会  
(予定) ちょうようやくしえ

MAP P19

南明寺/☎0742-93-0392

本尊・薬師如来(平安中期の木造・重文)に無病息災・延命長寿を祈願し、宮中行事の菊の宴「重陽の節句」を取り入れた舞楽法要。拝観料1名500円。

17 十七夜盆踊り  
(木) じゅうしちやばんおどり

MAP P04

東大寺二月堂/☎0742-22-5511

「十七夜」とは旧暦の8月17日のこと。観音さまと特別なご縁を結ぶ日。二月堂内に万灯明を灯し、法要が行われた後、堂下の広場で盆踊りを開催。



10月

1 観月讃仏会  
(木) かんげつざんぶつえ

MAP P15

唐招提寺/  
☎0742-33-7900

一般の方も参加して和上とともに中秋の名月を愛でる行事。夜間拝観が可能。



3 塔影能  
(土) とうえいのう

MAP P04

興福寺/☎0742-22-7755

五重塔を背景に、東金堂前で能狂言を奉納する秋の夜の恒例行事。要志納料・予約。



8 翁舞  
(木) おきなまい

MAP P13

奈良豆比古神社

口伝による謡と舞を、翁の姿で披露する。能楽の原典といわれており、国の重要無形民俗文化財に指定。秋祭りの宵宮に拝殿で奉納される。



上旬 鹿の角きり  
(予定) しかのつぎり

MAP P04

鹿苑 角きり場/☎0742-22-2388  
(一般財団法人 奈良の鹿愛護会)

雄鹿の角による危害防止のため、角を切る伝統行事。はっぴ姿の勢子(せこ)たちが鹿を捕りおさえ、神官役が角を切る秋の風物詩。※小雨決行、荒天中止



© 一般財団法人 奈良の鹿愛護会

11 秋の大茶盛式  
(日) あきのおおちゃもりしき

MAP P15

西大寺/☎0742-45-4700

直径が30cm以上の大茶碗でお茶をたて、参加者に振る舞う行事。本席のほか副席など境内5ヶ所を巡る。1名3,500円。



下旬 みつきうまし祭り平城京天平祭・秋  
(予定) みつきうましまつりへいじょうきょうてんぴようさい・あき

MAP P11

平城宮跡 朱雀門ひろば/  
☎0742-25-0707  
(平城京天平祭実行委員会)

奈良の食を味わい、花を愛で、古代行事や歌舞音曲を楽しむ秋祭り。衛士隊の再現や天平花絵巻などが行われる。



頃カレンダー

9月	10月
萩 (9月上旬~10月上旬)	
秋桜 (9月~11月上旬)	

萩



白毫寺

(見頃) 9月下旬

秋桜



般若寺

(見頃) 9月下旬~11月上旬

# 奈良の食・伝統工芸・お土産

歴史が育んだ奈良の食や精緻な伝統工芸

魅力的なお土産を紹介

奈良をたっぷり満喫した後は、思い出探し。食べる、買う、贈る、使う。奈良らしさが詰まったアイテムを見つけよう。



やまとちや  
**大和茶**

奈良のお茶は、奈良市東部の大和高原を中心に栽培されている。高原は昼夜の寒暖差があるため、霧が発生しやすく、茶葉に最適な湿気を与えることで、甘く柔らかな茶葉が育ち、良質なお茶が出ることで知られている。



にほんしゅ  
**日本酒**

室町時代、酒母の原型「菩提酏(ぼだいもと)」を用いるなど現代に通じる酒造技術で他にはない澄んだ酒を造っていたのが奈良市の正暦寺で、日本清酒発祥の地とされる。その伝統を受け継ぐ銘酒がそろっている。



ことか  
**古都華**

2011年に品種登録された新しい奈良のブランドいちご「古都華」。一般的ないちごよりも甘く、糖度は日本一を計測したことも。農家直売の新鮮な古都華が楽しめるほか、シーズンオフでも和洋スイーツなどで年中楽しめる。



ならづけ  
**奈良漬**

清酒発祥の地であり、酒粕も豊富にあったことから、塩漬にした野菜を、酒粕に漬け込んだ奈良漬が作られた。「加須津毛(かすづけ)」と記載された奈良時代の木簡が出土しており、奈良漬の起源とされている。



やまとやさい  
**大和野菜**

地域の歴史・文化を受け継ぎ、「味、香り、形態、来歴」などに特徴を持つ伝統野菜(大和まな、宇陀金ごぼう、ひもとうがらし、大和いも、片平あかね、筒井れんこん、味間いも等)とこだわりの野菜(香りごぼう、半白きゅうり、大和寒熱ほうれん草等)。



ちやがゆ  
**茶がゆ**

奈良では、昔はご飯を晩炊きする家が多かった。翌朝には、冷えたご飯を煮出したほうじ茶で炊き、茶がゆとして食べられてきた。奈良を訪れたら、ぜひ食べて頂きたい郷土料理の一つ。



かきのはずし  
**柿の葉寿司**

酢でしめた塩鯖や塩鮭を、一口大に握ったすし飯の上に乗せ、柿の葉で包んで押し寿司にしたもの。祭りのごちそうとして古くから食べられていた。柿の葉で包むことで、日持ちがし、香りや風味も豊かになる。



ならにんぎょう  
**奈良人形**

平安時代末期に春日大社若宮の祭礼に用いられたことが起源の木工作品。力のこもった刀法で彫刻され、金箔や岩絵具で鮮やかに着色されている。大胆なフォルムと極彩色の調和が魅力。



ならしつぎ  
**奈良漆器**

木地に夜光貝など光沢の美しい貝を貼り、漆を塗り研ぎだす螺鈿が特徴の奈良漆器。碗、盆、小箱などが作られている。寺社の宝物にも多く見られ、時代を超えて人々を魅了する逸品。



あかはだやき  
**赤膚焼**

薄く赤みを帯びた乳白色の素地に、寺社や鹿などの奈良絵をあしらった焼物。茶道具、日常使いの器として人気。奈良市内には複数の窯があり、見学や制作体験もできる。



奈良の工芸品が集まる場所

## なら工芸館

作品の展示や体験教室、実演、販売など、奈良の工芸品の魅力がギュッと詰まった施設。毎秋開催の工芸フェスティバルもおすすめ。

〒奈良市阿字万字町1-1  
 開館 10:00~18:00 (入館は17:30まで)  
 休月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/26~1/5、  
 展示替えの期間(無料)  
 入館無料 近鉄奈良駅から徒歩10分



ならうちわ  
**奈良団扇**

奈良時代から見られる天平模様や奈良の風物を透かし彫りでデザインしたうちわ。一つひとつ手作りされている。緩やかにおおいて典雅な風を感じるもよし、飾って眺めるもよし。



ならさらし  
**奈良晒**

江戸幕府の御用品で、「麻の最上は南都なり」と称賛された奈良独自の麻織物。徳川家康も賛美し、保護奨励した。茶巾、のれんの他、袋小物など愛らしいアイテムも作られている。



ならすみ  
**奈良墨**

空海が唐から造墨法を持ち帰ったことによって奈良に墨の製造が行われたもので、興福寺などで盛んに生産されていた。平成30年には国の伝統的工芸品に指定された。

他にも奈良筆・古楽面・鹿角細工・木製灯籠など奈良には伝統工芸がたくさん!

伝統と文化を今に  
伝えるおすすめの逸品！

# 奈良のお土産

## 古梅園製墨販売部

### 奈良墨

ならすみ

MAP  
P04

日本の墨づくりの伝統を連綿と継承している1577年創業、古梅園の奈良公園での専売部。世界中の書家、画家がたくさん訪れ奈良墨の情報発信の場となっている。

奈良市奈良公園若草山麓町 手向山八幡宮鳥居前  
 開9:00~17:00  
 休無休 休あり  
 図ぐるっとバス若草山麓ルート「手向山八幡宮・二月堂前」バス停から徒歩1分

☎0742-22-2646



## あかしやショールーム

### 化粧筆

けしょうぶで

MAP  
P15

創業300年以上。良質な毛を使用した化粧筆は肌にふんわり優しく、化粧品の特長を最大限に引き出すことができる。美しい心地にも優れ、自然なメイクに仕上がる。

奈良市南新町78-1 開10:00~17:00 休日曜、夏季休暇、年末年始、ゴールデンウィーク 詳細はHPをご確認ください  
 図あり 図「三条大路2丁目」バス停下車南へ徒歩約8分

☎0120-995-654



## 総本店柿寿賀

### 柿寿賀

かきすが

MAP  
P08

甘露煮にした柚子皮を干し柿で巻いた菓子。優しい甘みと柚子の香りが爽やかに調和している。お茶菓子はもちろん、料理の一品としても重宝する。

奈良市高畑町1119  
 開9:00~17:00 休火曜不定休 図なし  
 図近鉄奈良駅から徒歩約8分  
 ※営業する火曜日はHPにお知らせあり

☎0742-20-1717



## 遊 中川 本店

### 花ふきん

はなふきん

MAP  
P08

かや織を2枚重ねて仕立てたふきん。ふんわりとした手ざわりで、吸水性・速乾性が抜群。さくらや菜の花などをモチーフにした色・柄がそろう。

奈良市元林院町31-1  
 開10:00~18:30 休不定休  
 図なし 図近鉄奈良駅から徒歩約6分

☎0742-22-1322



## 三條小鍛冶宗近本店

### 包丁/刀

ほうちょう/かたな

MAP  
P04

かつて奈良では僧兵のために刀鍛冶らが集い、世に「大和鍛冶」が定着。松本清張の著作で紹介された三條小鍛冶宗近の刃物は美も追求した逸品。

奈良市雑司町110  
 開8:30~17:00 休無休 図なし  
 図ぐるっとバス若草山麓ルート「若草山麓」バス停から徒歩約5分

☎0742-26-6911



## 春日大社

### 鹿みくじ

しかみくじ

MAP  
P04

一刀彫の小さな鹿がくわえたおみくじはご祭神が鹿に乗ってきた春日大社ならではの愛らしさ。吉凶を占った後はお部屋に飾ってほっこり。

奈良市春日野町160 開6:30~17:30(3~10月)、7:00~17:00(11~2月) 休無休  
 図あり(有料) 図御本殿前特別参拝 初穂料500円/国宝殿大人500円、大学・高校300円、中学・小学200円/萬葉植物園 高校以上500円、中学・小学250円  
 図JR・近鉄奈良駅からバス「春日大社本殿」下車すぐ、「春日大社表参道」下車徒歩10分

☎0742-22-7788



奈良を一望する  
古都の新たな  
ランドマーク

PIAZZA HOTEL

JR「奈良」駅  
徒歩1分に立地!

ピアッツァホテル奈良

tel.0742-30-2200

心のふるさと古都の宿  
むししじろ

文豪も愛した  
おもてなしを

〒630-8212 奈良市春日野町90  
 TEL(0742)22-2739 FAX(0742)27-4929  
 http://www.nara-musashino.com/

■交通のご案内  
 近鉄奈良駅下車、タクシー6分  
 近鉄奈良駅下車、タクシー10分  
 バスの場合は、  
 春日大社本殿下車、徒歩5分  
 ■駐車場/専用6台

古都奈良の宿  
つばさ

ここに響く  
おもてなしを...

猿沢池のすぐ近く。  
奈良の風情をゆったり  
ご堪能いただける宿

奈良市高畑町1113の3  
 (近鉄奈良駅より徒歩約8分)  
 TEL 0742-26-2538  
 http://www.asukasou.com

Hotel Asyl Nara  
ホテルアジール・奈良

https://worldheritage.co.jp/asyl/

未来へと続く通なる歴史と共に歩む古都・奈良。美しい世界遺産に囲まれた立地に佇むホテルアジール・奈良は、火のぬくもりと木の温かざわり、そして人の温かさを大切にした寛ぎの宿です。「アジール」は、平和の宿で癒し「聖域」の意。いにしへの地蔵を象ると、都である平城京からの入口に位置することから、「お客様を守る」という意味も込められています。西洋と奈良の文化が織りなすエスプリを継承したホテルアジール・奈良にて、心癒す時間を思いのままにお過ごしください。

ホテルアジール・奈良 奈良市油断町1-58 TEL:0742-22-2577 FAX:0742-26-8159  
 客室数39室、レストラン「日本料理 かがりや」、宴会場、ショップ、ライブラリー、大浴場、貸切風呂、駐車場  
 営業時間 レストラン「日本料理 かがりや」11:00~14:00(L.O.13:30) 17:00~21:00(L.O.20:30)

自然から人へ、  
人から人へ。

平奈

奈良市 平奈 本町 0742-22-2200  
 奈良市 平奈 本町 0742-22-2200 支店 奈良市 平奈 本町  
 毎日の営業 11:00~22:00 休無休  
 毎日の営業 11:00~22:00 休無休

NPC 奈良市営JR奈良駅第1第2駐車場  
及びなら100年会館駐車場

最大料金 700円  
 6時~24時半 6時~24時半・第2駐車場の地下2階のみ 1,200円  
 入庫時刻から繰り引き適用

リニューアルオープン

奈良市営 JR 奈良駅駐車場 検索

NPC コールセンター 0120-48-0015

瑠璃センチコガネと世界のファンコロガシ

ならまち糞虫館

土・日のみ開館 13:00~18:00  
 入館料:300円(税込)

奈良市南城戸町28-13  
 HP: https://www.nunchukan.jp

うめもり

寿司職人体験  
うめもり寿司学校

奈良市法華寺町221  
0742-34-5789

本校(株式会社梅守本店) 受付:平日(月~金)9:00~17:00

あなたは本当の奈良を知っていますか?  
奈良で観光タクシー選ぶなら「走るソムリエ」という選択!!

多くのお客様から選ばれたおもてなし観光タクシー

選ぶ安心ポイント!

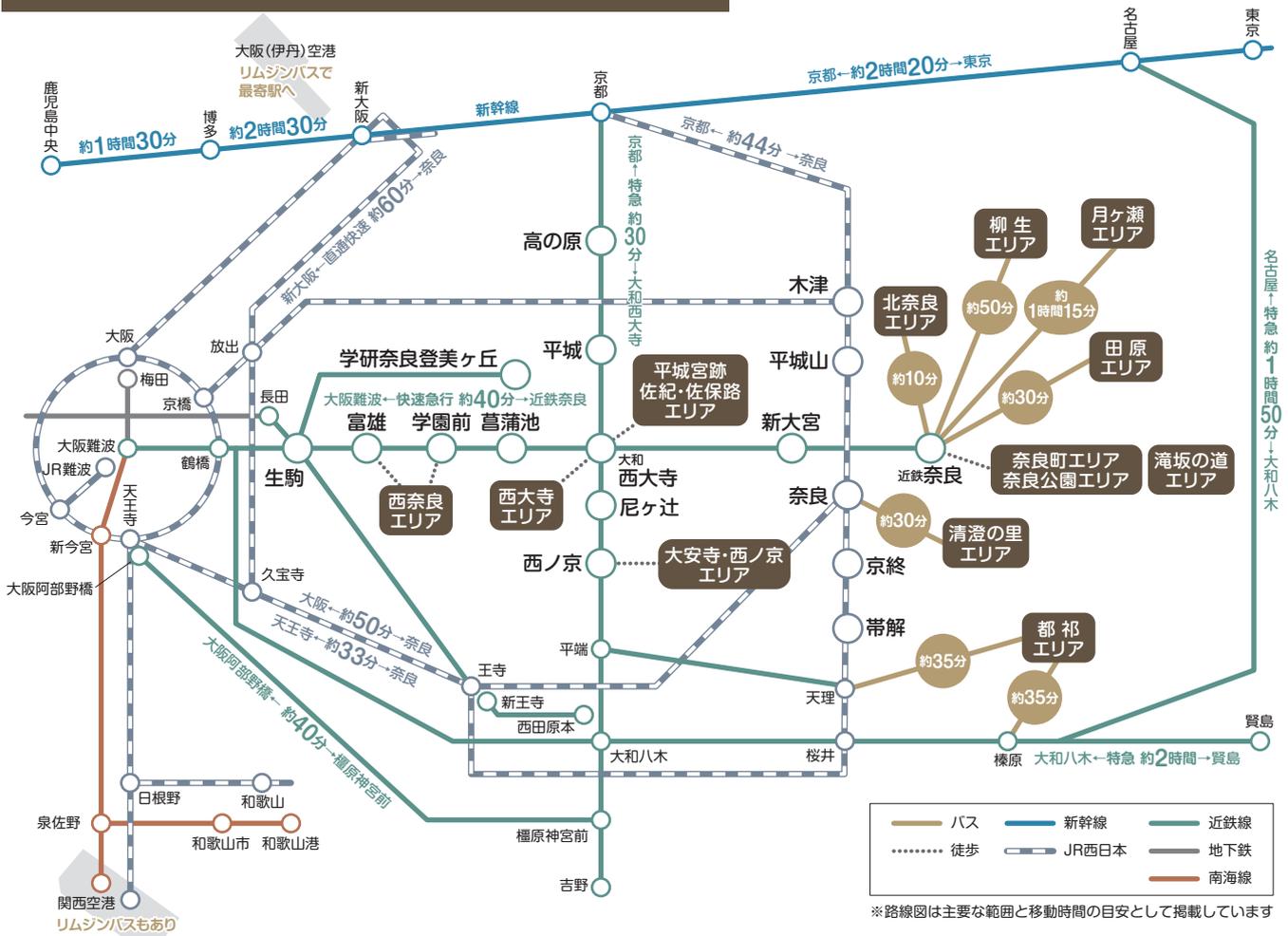
- ★奈良まほろばソムリエ(最上級資格)
- ★慣れのレクサス車の最上級のゆとり
- ★小型車並の大変お得な料金
- ★知事表彰2度、雑誌・TV多数紹介
- ★「1日1組限定」受付

(三ツ星☆☆☆) 観光タクシー

吉田個人観光タクシー  
090-3050-8900  
0742-33-8382

掲載内容は2019年11月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前に確認ください。

# 奈良市へのアクセス & 奈良市内移動時間目安



関西国際空港から	関西空港駅	南海特急ラピート (約38分)	なんば (徒歩10分)	大阪難波	近鉄快速急行・急行 (約40分)	近鉄奈良
	関西空港駅	特急はるか (約33分)	天王寺	大和路快速 (約33分)		JR奈良
	関西空港	リムジンバス (約50分)	大阪難波	近鉄快速急行・急行 (約40分)		近鉄奈良
	関西空港	リムジンバス (約1時間20分)	大阪上本町	近鉄快速急行・急行 (約35分)		近鉄奈良
大阪(伊丹)空港から	伊丹空港	リムジンバス (約30分)	天王寺	大和路快速 (約35分)		JR奈良
	伊丹空港	リムジンバス (約30分)	大阪難波	近鉄快速急行・急行 (約40分)		近鉄奈良
	伊丹空港	リムジンバス (約60分)	大阪上本町	近鉄快速急行・急行 (約35分)		近鉄奈良

- 車で**
- 名古屋方面から  
東名阪自動車道→名阪国道天理IC下車、国道169号を北へ  
または西名阪自動車道郡山IC下車、国道24号を北へ
  - 京都方面から  
京奈和自動車道→京奈和自動車道木津IC下車、国道24号を南へ
  - 大阪方面から  
第二阪奈有料道路で奈良へ  
または西名阪自動車道郡山IC下車、国道24号を北へ  
または西名阪自動車道天理IC下車、国道169号を北へ
  - 和歌山方面から  
京奈和自動車道→京奈和自動車道橿原高田IC下車、国道24号を北へ
- ※行楽シーズンは、奈良公園周辺道路の混雑が予想されます。お車でお越しの際は、市内各所で臨時駐車場を無料開放(土・日・祝日)し、観光地までお得な料金で利用できる路線バスや無料レンタサイクル(一部駐車場を除く)を実施しています。また、JR奈良駅周辺には、奈良市営駐車場もあります。ぜひ、ご利用ください。

## 観光に関するお問い合わせ

奈良市観光協会	☎ 0742-30-0230	奈良県観光プロモーション課	☎ 0742-22-1101 (代表)
奈良市観光戦略課	☎ 0742-34-4739	一般財団法人奈良県ビジターズビューロー	☎ 0742-23-8288
柳生観光協会	☎ 0742-94-0002	奈良まほろば館(東京)	☎ 03-3516-3931
月ヶ瀬観光協会	☎ 0743-92-0300		

なら菜 2019-2020

発行：公益社団法人 奈良市観光協会 URL：https://narashikanko.or.jp/  
企画・編集：共同精版印刷株式会社 表紙写真：佐藤和斗